

2023 P5 リテーラー組立マニュアル

**cervélo**

**velo**

# 目次

|                               |    |                          |    |
|-------------------------------|----|--------------------------|----|
| 重要な情報。                        | 1  | EX10 ライザーポストクランプ。        | 23 |
| ツールと部品リスト..... 2              |    | 電線工事。                    | 24 |
| P5 部品リスト。                     | 3  | 機械ケーブルの取り付け。             | 25 |
| 小さな部品。                        | 4  | Smartpak 400 のインストール。    | 26 |
| フレームの準備。                      | 5  | Smartpak 100 のインストール。    | 27 |
| フォークの準備。                      | 7  | シートポストアセンブリ..... 28      |    |
| ブレーキホース配線..... 9              |    | シートポストの切断手順。             | 30 |
| 電線配線。                         | 11 | シートポスト DI2 バッテリーの取り付け。   | 31 |
| 機械ケーブル配線..... 12              |    | エアロフォーターボルの取り付け。         | 32 |
| フォークの取り付け。                    | 13 | ペスバーグリップの取り付け。           | 33 |
| EX10 ライザーヒッド B11 ペスバー ルーティング。 | 15 | タイヤクランプ..... 34          |    |
| EX10ライザーポスト切断手順..... 17       |    | エアロスルーアスルの取り付け。          | 35 |
| EX10 ライザーアセンブリ。               | 18 | 付録: EX11 エアロバーアセンブリ。     | 37 |
| アームカップとパッドの取り付け。              | 19 | P5 フレームの詳細。              | 44 |
| アームカップの位置。                    | 20 | P5 フレームジオメトリ。            | 45 |
| EX10 拡張アセンブリ。                 | 21 | Cervéloカスタマーサポート..... 46 |    |
| EX10 伸長内調整。                   | 22 |                          |    |

# 重要な情報

このマニュアルは、Cervélo正規販売店の皆様がCervélo P5の組み立てと調整を行うためのガイドです。このマニュアルでは、Cervéloコンポーネントの取り付け、およびシフトおよびブレーキ制御ラインの配線に関する手順とプロセスについてのみ説明しています。このマニュアルに記載されている専用部品は、Cervéloまたはその正規販売代理店からのみ入手可能です。

指定された部品を使用せず、本組み立て手順に従わない場合、走行中に制御不能となり、重傷を負う可能性があります。本マニュアルは、サードパーティの部品メーカーが提供する組み立ておよびサービス手順に代わるものではなく、組み立て作業者は訓練を受けたプロの自転車整備士であることを前提としています。<https://www.probma.org/> をご覧ください。




# ツールと備品のリスト

このマニュアルでは、P5バイクの調整手順をいくつか説明しています。これらの調整には、以下の工具と部品が必要です。Cervéloは、すべての組み立ておよび調整手順をCervélo正規販売店にご依頼いただくことを強くお勧めします。

注: Shimano や SRAM などの非独自コンポーネントはすべて、地元の販売代理店から入手できます。

注意: このマニュアルは、Cervélo 一般ユーザーマニュアルを補完するために作成されたもので、コンポーネント製造元が提供する組み立ておよび取り付け手順（この自転車に付属）を補足することを目的としています。

注意: Cervéloは、すべての組み立ておよび調整手順をCervélo正規販売店にご依頼いただくことを強く推奨いたします。Cervélo P5のお客様/ご購入者で、このマニュアルをお読みになっている場合は、このマニュアルに記載されている手順を実行する前に、Cervélo正規販売店にご相談いただくか [www.cervelo.com/support](http://www.cervelo.com/support) をご覧ください。

| ツール   |   |
|---|---|
|  | 自転車用ワークスタンド（シートポストで自転車を固定するタイプ、またはフォークマウント付きのプロ用スタンド） |
|  | 2.5Nm〜15Nmの範囲のトルクレンチとアダプタ:                            |
|  | 六角ヘッドインサート:<br>2mm、2.5mm、3mm、4mm、5mm、6mm、8mm、10mm     |
|  | オープンエンドレンチ:<br>7mm、8mm、10mm、17mm                      |
|  | ケーブルカッター  |
|  | ペンチ   |
|  | プラスドライバー  |
|  | マイナスドライバー   |

| ツール   |                                |
|---|--------------------------------|
|  | ペダルレンチ                         |
|  | ブレーキローターロックリングツール              |
|  | 油圧ブリードキット                      |
|  | イソプロピルアルコール                    |
|  | Di2ワイヤーツール - シマノ               |
|  | 高品質の自転車用グリースとカーボンアセンブリコンパウンド   |
|  | 鋸切断ガイド（Park Tool SG-7.2または同等品） |
|  | 弓のこ（カーボンおよびアルミニウム専用ブレード付き）     |

P5 部品リスト

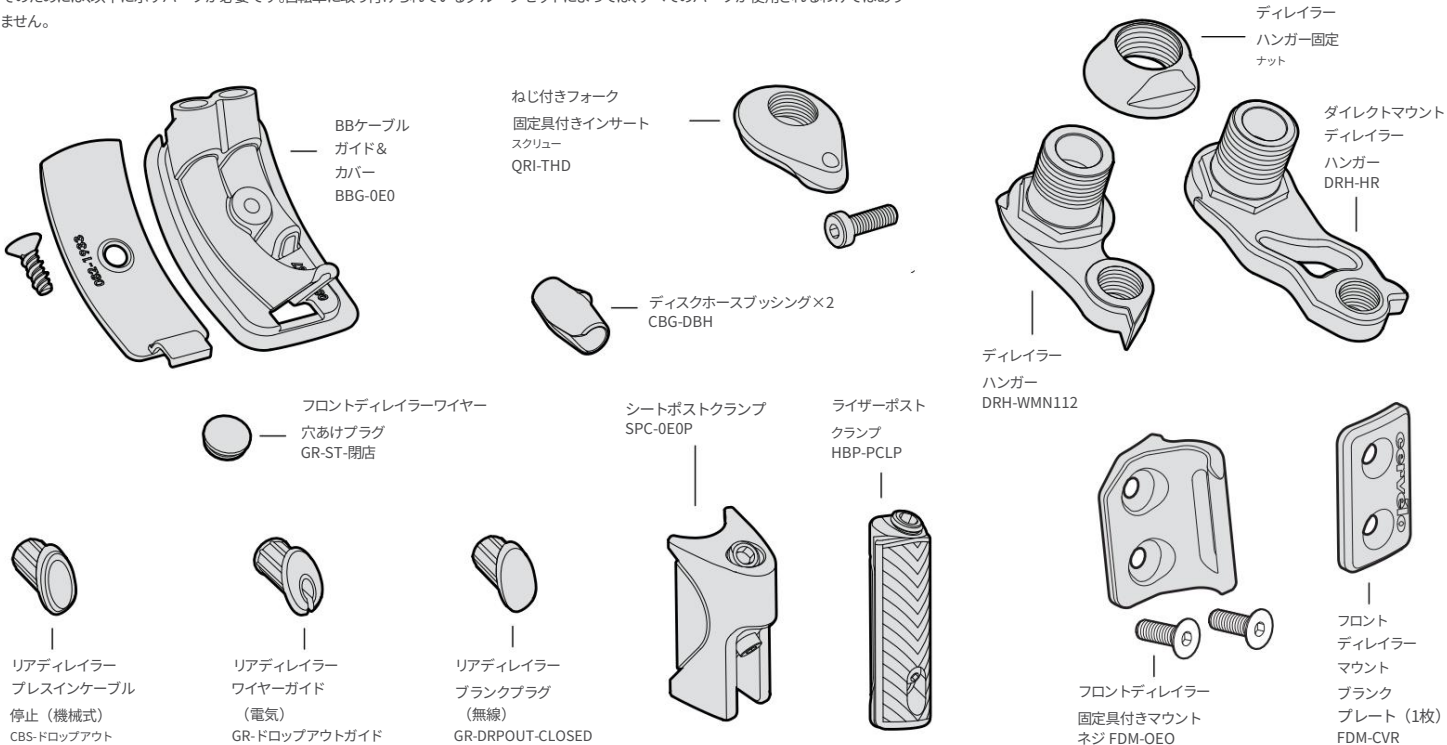
| アイテムの説明             | サーヴェロ部品番号    |
|---------------------|--------------|
| FDM (固定ネジ付き)FDM-0E0 |              |
| FDMブランキングプレート       | FDM-CVR      |
| ボトルボスカバー皿           | CVR-WB       |
| チェーンステプロテクターPシリーズ   | プロ-CS-P      |
| BBケーブルガイドとカバー       | BBG-0E0      |
| 固定ネジ付きねじ付きフォークインサート | QRI-THD      |
| シートポストクランプアセンブリP5   | SPC-0E0P     |
| SB03 トップチューブ収納ボックス  | SB-SB03-TT   |
| SB04ステム収納ボックス       | SB-SB04-STEM |
| ディスクブレーキホースガイド      | CBG-DBH      |

| アイテムの説明                 | サーヴェロ部品番号      |
|-------------------------|----------------|
| シートポストウォーターボトルマウント      | MT-WB-SP       |
| HB11ヘッドセット              | HS-HB11        |
| P5ライザーポストクランプ           | HBP-PCLP       |
| EX10 ライザーポスト            | HBP-EX10-ライザー  |
| EX10 パッドマウント付き固定ネジ      | HBP-EX10-PADMT |
| EX10 傾斜調整プレート（固定ネジ付き）   | HBP-EX10-ADJPL |
| EX10 ボトルマウント            | HBP-EX10-BOTMT |
| HB11 ステムトップキャップ w/ 固定ネジ | STC-HB11       |
| HB11 ステムカバーキャップ HBP     | HB11-STCVR     |
| ベースバーグリップ L/R           | HBP-グリップス      |

| アイテムの説明               | サーヴェロ部品番号        |
|-----------------------|------------------|
| サーヴェロ フロントエアロスルーアックスル | QRA-AERO2-F      |
| サーヴェロ リアエアロスルーアックスル   | QRA-AERO2-R      |
| HB11 ベースバー組み立て        | HB-HB11          |
| SP23 カーボンシートポスト頭付き    | SP-SP23          |
| UCI P5 シートポスト         | SP-CER-UCI-ACB   |
| Pシリーズシートポストバッテリーマウント  | MT-BINT-SP       |
| SP21、SP23サドルクランプスラグ   | SPS-SP2123       |
| ドロップアウト電線ガイド          | GR-ドロップアウトガイド    |
| ドロップアウトケーブルストップ       | CBS-DRPOUT       |
| ドロップアウトブランキングプラグ無線    | GR-DRPOUT-CLOSED |

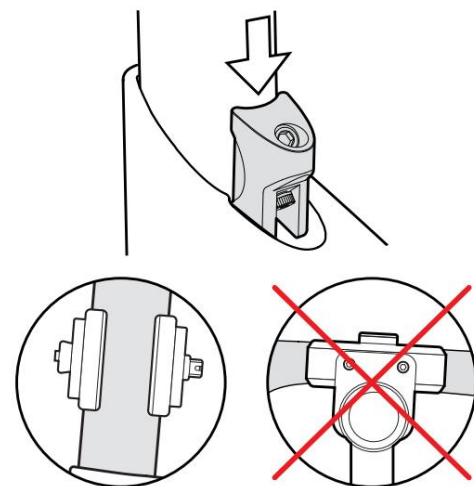
小さな部品

P5 フレームは、電子制御、機械制御、油圧制御に対応するように設計されており、方法やブランドに関係なく、すべてのシフト システムをシームレスに統合できるように設計されています。そのためは、以下に示すパーツが必要です。自転車に取り付けられているグループセットによっては、すべてのパーツが使用されるわけではありません。



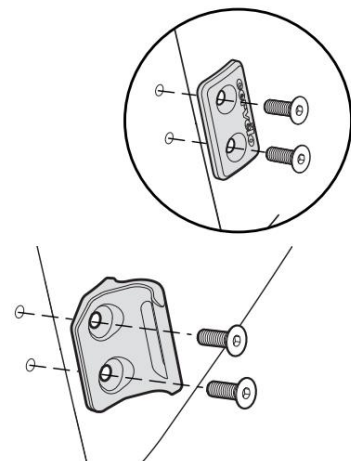
## フレームの準備

1. フレームとシートポストの両方にカーボンペストを塗ります。
2. シートポストクランプ (SPC-0E0P) をフレームに完全に挿入し、トップチューブと完全に面一にするようにします。
3. 高さとトルクを最大 8Nm に調整します。

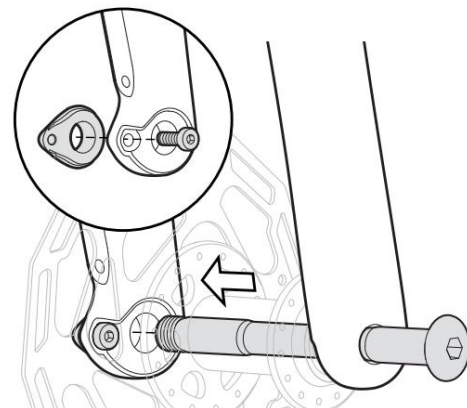


**WARNING**  
固定されたシートポストのみを使用してフレームを保持します。

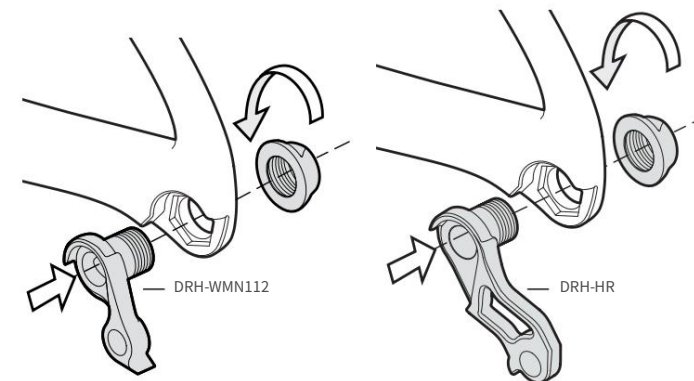
**WARNING**  
トップチューブをクランプするとフレームが損傷し、保証が無効になる場合があります。



フロントディレイラーマウント (FDM-0E0) を取り付け、固定ネジが 3Nm のトルクで締め付けられていることを確認します。  
1x システムの場合は、フロント ディレイラーマウント ブランキング プレート (FDM-CVR) と交換します。



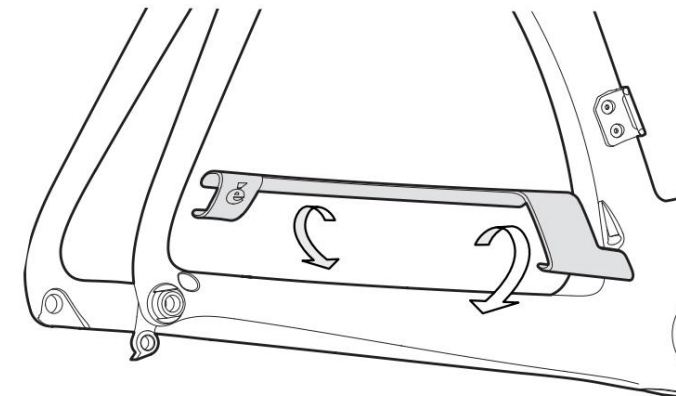
1. 付属の M4 固定ネジに軽くグリスを塗ります。  
ねじ付きフォークインサート (QRI-THD) の取り付け固定ネジは軽く締めるだけにしてください。
2. ホイールを取り付けない状態で車軸を取り付けます  
フランジがフォークのドロップアウト面に接触し、フォークブレードを圧縮しない程度まで締めます。
3. 固定ネジを 3Nm に締めます。
4. 車軸を取り外し、ホイールを取り付けます。  
車軸を再度取り付け、12~15Nm で締めます。
5. 車軸とホイールを取り外し、固定ネジを 3Nm に再度締め付けます。



リアディレイラーハンガー固定ナットに軽くグリスを塗布し、リアディレイラーハンガー (DRH-WMN112) またはダイレクトマウントリアディレイラーハンガー (DRH-SDM) を指で締め付けます。最終締め付けはリアホイールを取り付けた後に行います。

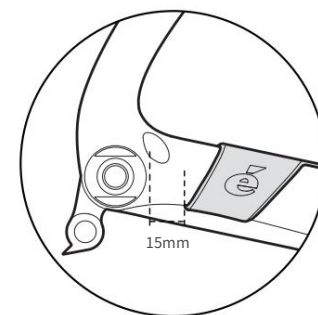
### WARNING

後輪を取り付けていない状態でリアディレイラーハンガーアセンブリを本締めしないでください。ディレイラーの位置がずれ、変速不良が発生する可能性があります。



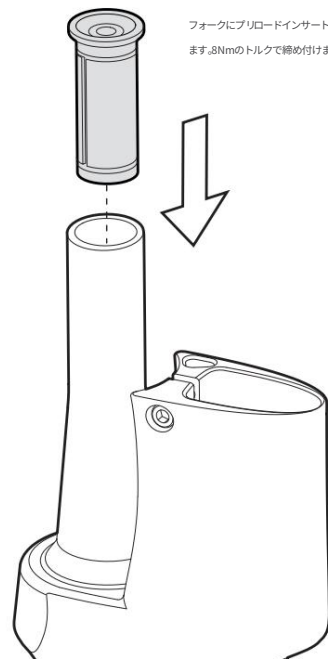
イソプロピルアルコールを使用してチェーンステアーを清掃します。チェーンステアーガードの粘着面を剥がし、フレームに固定して取り付けます。

下部後方端は、リア ディレイラー ハンガー 固定ナットの端から約 15 mm 離れている必要があります。



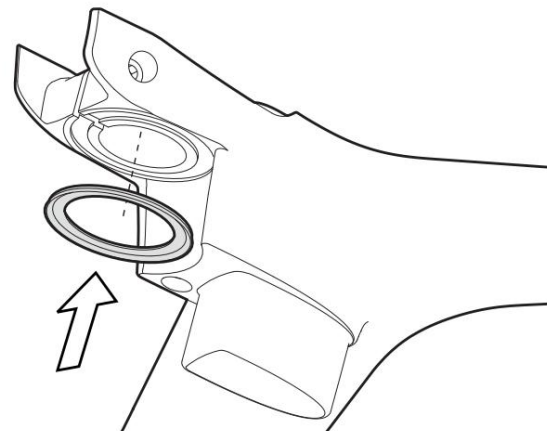
# フォークの準備

注意:完全な取り付けを行う前に、ホースや制御ケーブルを取り付けけない状態で試しに組み立てて、ステアリング システムに慣れておくことをお勧めします。

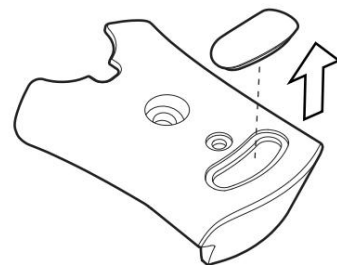


フォークにプリロードインサートを取り付けます。8Nmのトルクで締め付けます。

シールシートをイソプロピルアルコールで清掃し、ベアリングシールリングを取り付けて、ベースバーを準備します。



機械式シフトまたは SRAM eTap を取り付ける場合は、ゴム製インサートを取り外してステム プリロード キャップを準備します。



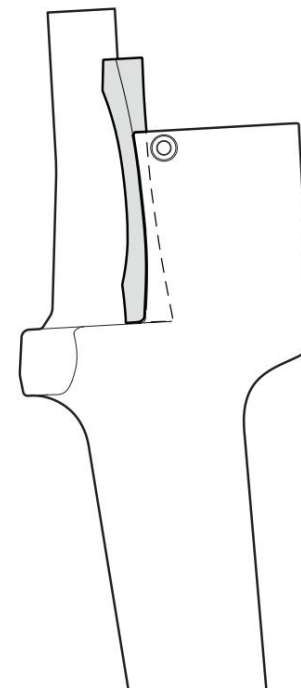
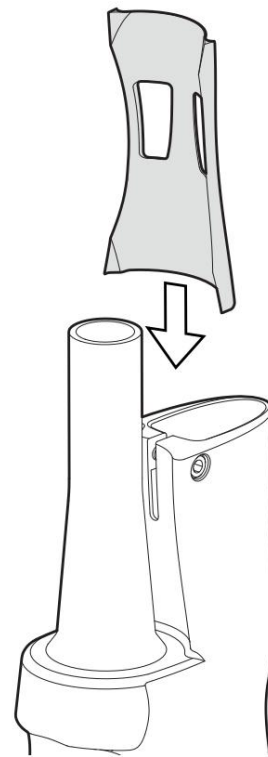
**WARNING**  
Cervélo のフレームとフォークは互いに連動するように設計されています。別のフォークを取り付けようとしてください。

フォーク回転停止

FKI-P5FRS-48  
FKI-P5FRS-51  
FKI-P5FRS-54  
FKI-P5FRS-56  
FKI-P5FRS-58

フォークの表面をイソプロピルアルコールで拭いて乾燥させます。裏紙をはがし、フォーク回転ストッパーの粘着面をバヨネットフォークの後面にぴったりと密着させてしっかりと貼り付けます。

**WARNING**  
フォーク回転ストッパーを取り付けると、フレームが損傷し、保証が無効になる可能性があります。



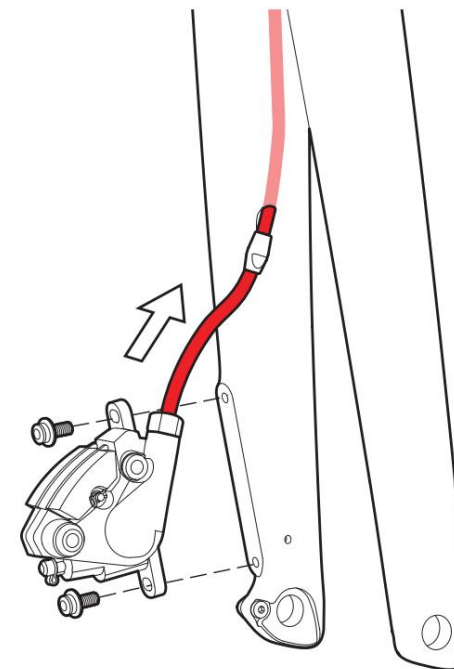
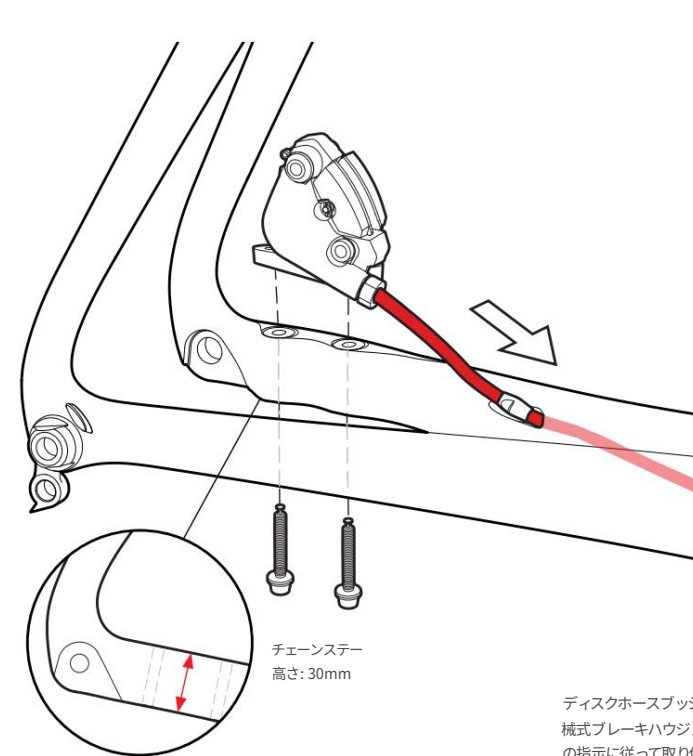
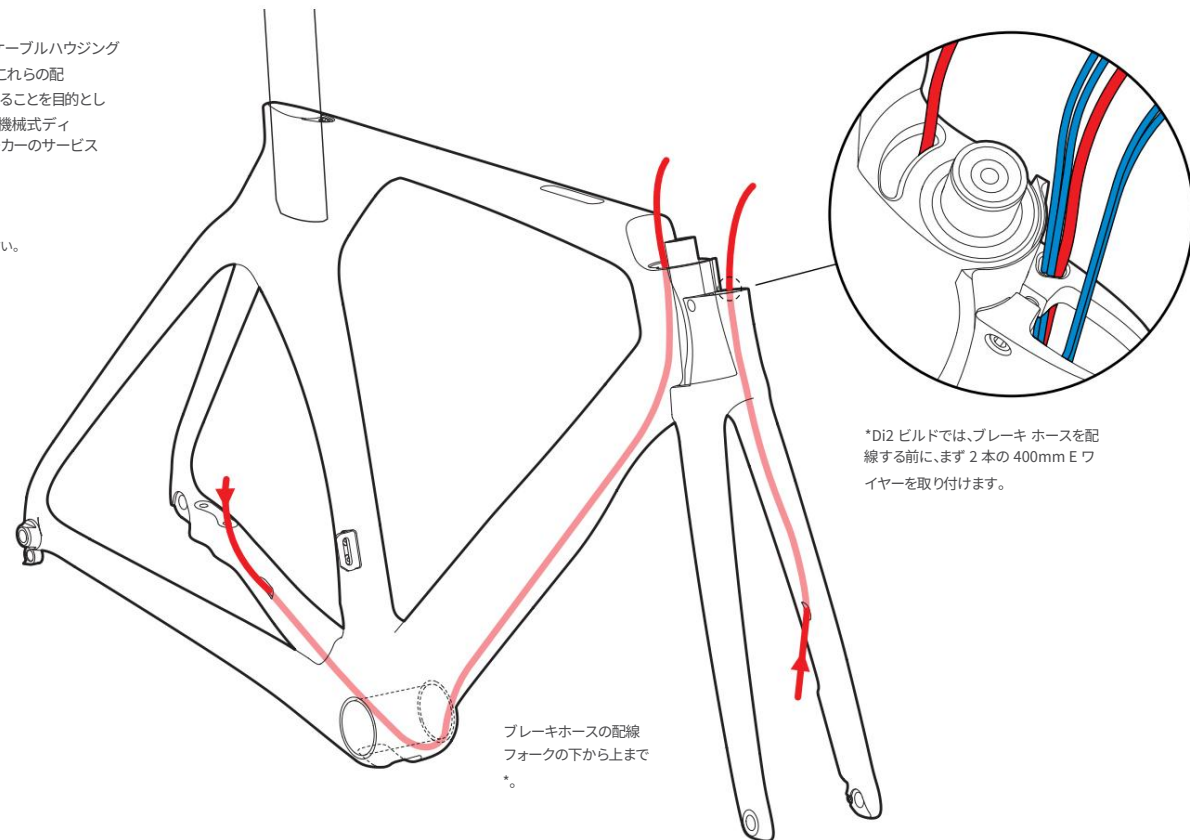
## ブレーキホースルーティング

リア油圧ブレーキホースまたはブレーキケーブルハウジングを最初に取り付けることをお勧めします。これらの配線図は、メーカーの取り付け手順を補足することを目的としています。油圧式ディスクブレーキおよび機械式ディスクブレーキのいずれの場合も、部品メーカーのサービスセンターにお問い合わせください。

詳細については、または Web サイトをご覧ください。

● ブレーキ

リアブレーキホースをチェーンステーからトップチューブ内部ケーブルポートに通します。



ディスクホースブッシング (CBG-DBH)を使用して、油圧ブレーキホースまたは機械式ブレーキハウジングをフレームとフォークに通します。キャリパーはメーカーの指示に従って取り付け、調整してください。

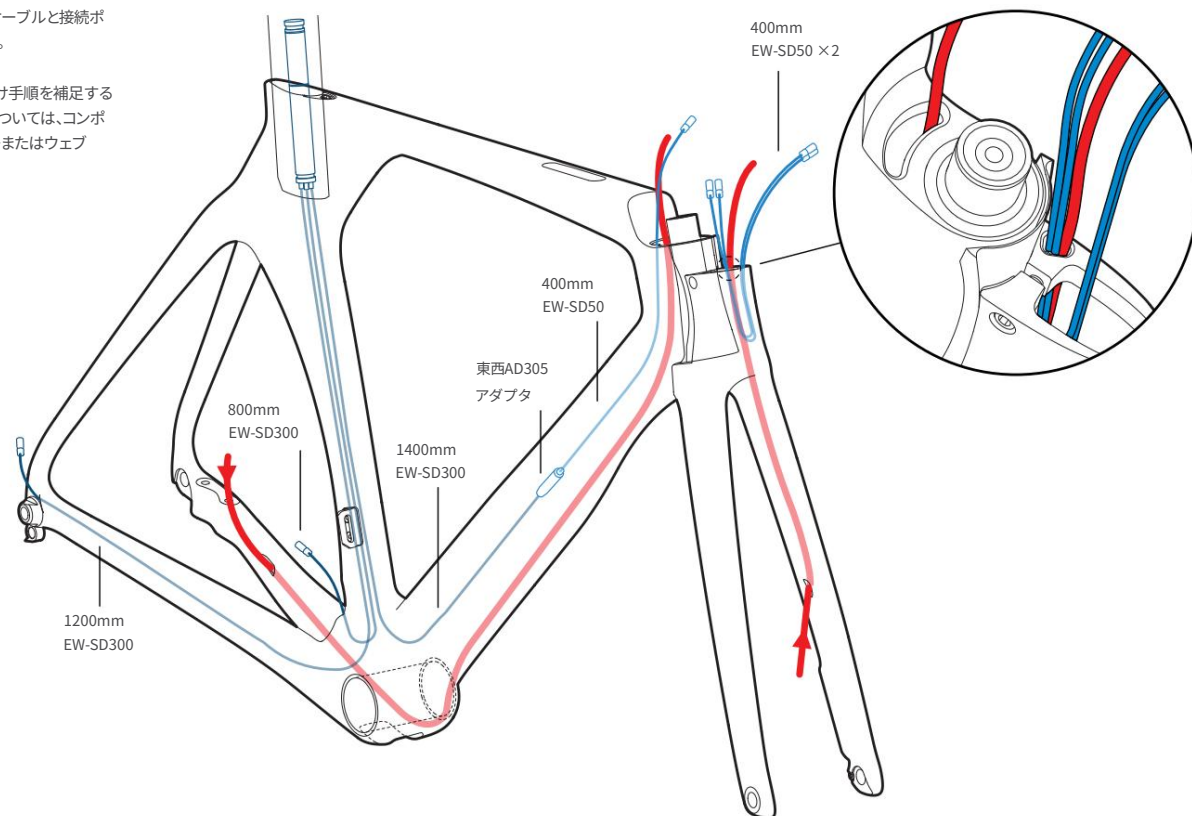


## 電線配線

ブレーキホースを設置した後、電気ケーブルと接続ポートを設置することをお勧めします。

これらの配線図は、メーカーの取り付け手順を補足する目的でのみ提供されています。詳細については、コンポーネントメーカーのサービスセンターまたはウェブサイトをご覧ください。

- ブレーキ
- Eワイヤー(SD50)
- Eワイヤー(SD300)

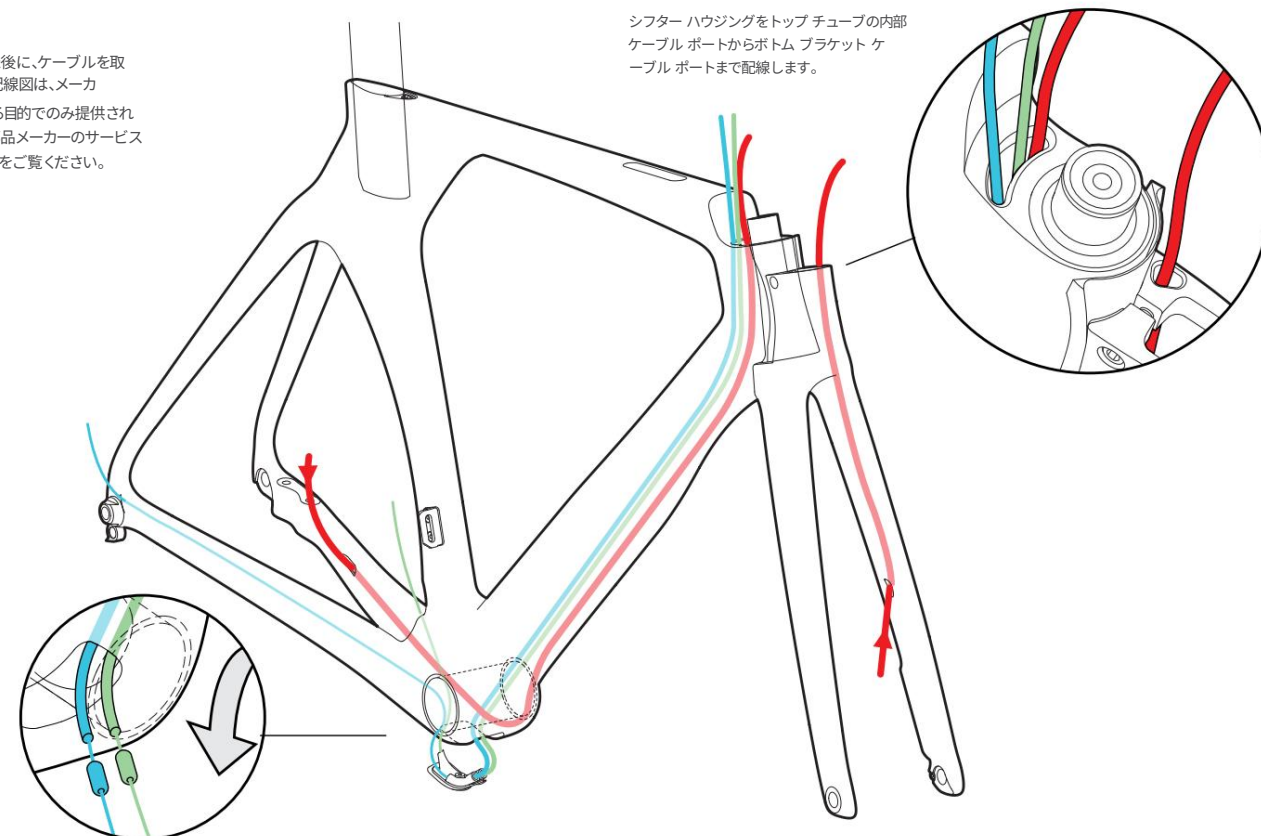


## 機械ケーブル配線

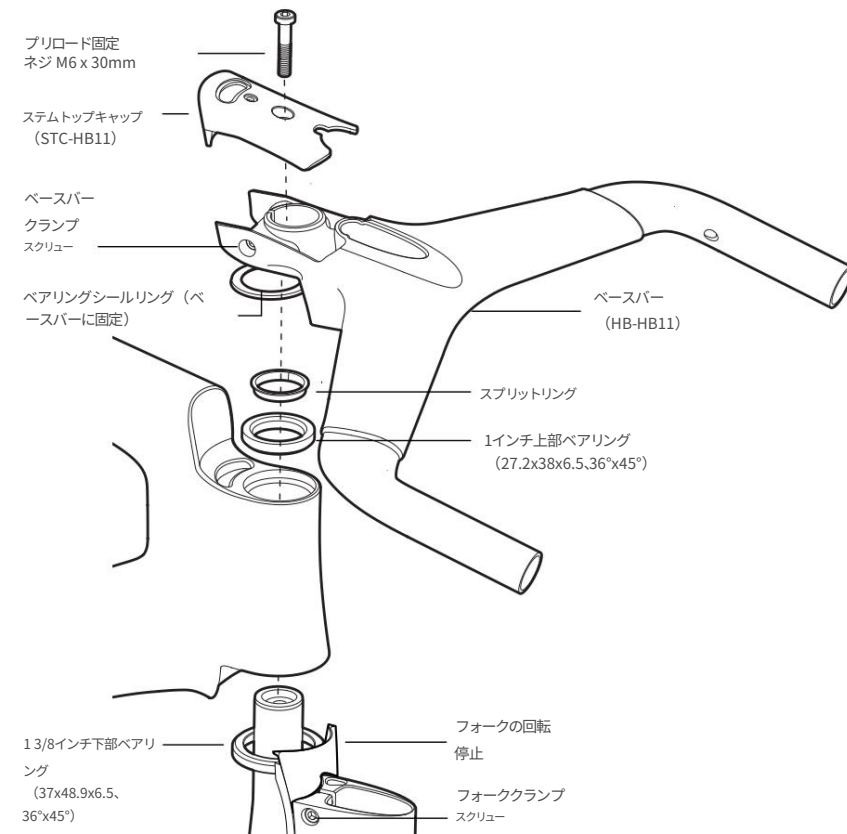
機械式

ブレーキホースを取り付けた後に、ケーブルを取り付けてください。これらの配線図は、メーカーの取り付け手順を補足する目的でのみ提供されています。詳細については、部品メーカーのサービスセンターまたはウェブサイトをご覧ください。

- ブレーキ
- リアシフター
- フロントシフター



## フォークの取り付け



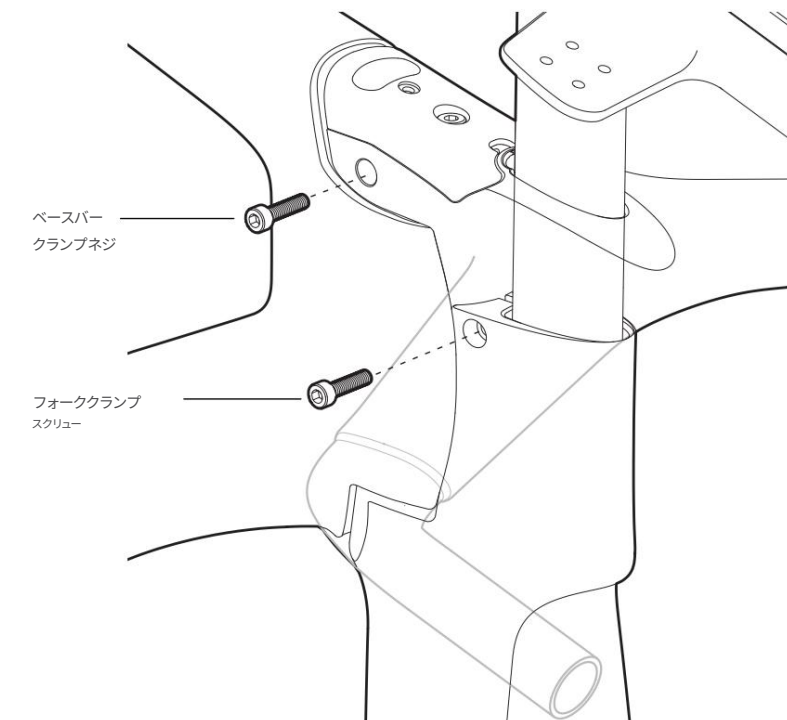
1. ベースバーとヘッドセットのコンポーネントを点検し、ステアラーチューブを切断したり損傷したりする可能性がある鋭利なエッジや粗いエッジが表面にないことを確認してください。粗いエッジが検出された場合は、作業を進める前にコンポーネントを修理（鋭利なエッジを除去）または交換してください。
2. 軽くグリースを塗った上部および下部のヘッドセットベアリングをフレームに押し込み、フォークをヘッドチューブに挿入します。
3. コンプレッションリングをステアラーに差し込み、ヘッドセット上部ベアリングの上部に完全に固定されるまで押し下げます。スプリットリングの分割面はステアラーの左右どちらかに向ける必要があります。前後には絶対に向けないでください。
4. ベースバーのシールシートをイソプロピルアルコールで清掃します。シールリングをベースバーに貼り付けます。
5. 図に示すように、ベースバーをフォークステアラーにスライドさせます。ベースバーはフォークステアラーと外部ステアラーの両方に噛み合う必要があります。フォークステアラーにはグリースを使用しないでください。ステムの固定には、Tacx Carbon Assembly Compound™または同等の摩擦ペーストの使用をお勧めします。
6. プリロード固定ネジのネジ山に軽くグリースを塗ります。

注：この図は組み立ての参考用です。組み立て完了時には、ホースと制御ケーブルがそのまま残ります。

7. ステムキャップをベースバーの上に置き、グリースを塗ったプリロード固定ネジをキャップに通してスターナットに噛み合わせます。ボルトはヘッドセットの遊びを完全になくし、フォークが自由に回転することを確認する程度に締め付けます。
8. トルクレンチを使用して、グリースを塗布したベースパークランプスクリューとフォークランプスクリューの両方を締め付けます。ボルトは最大5Nmで締め付けます。
9. 最終チェックとして、フォークがヘッドチューブ内で遊びや引っ掛かりがなく、スムーズに回転することを確認してください。問題が見つかった場合は、ボルトを緩めて手順7)から8)を再度実行してください。

### ⚠ WARNING

このマニュアルに記載されている最大トルク仕様を超えないでください。自転車の締結部品（ナット、ボルト、ネジなど）を適切な締め付け力で締め付けることは非常に重要です。力が弱すぎると、留め具がしっかりと固定されない場合があります。締め付け力が強すぎると、ファスナーのねじ山が潰れたり、伸びたり、変形したり、破損したりする可能性があります。いずれにせよ、締め付け力が適切でない場合、部品の故障につながり、制御不能になって転倒する可能性があります。



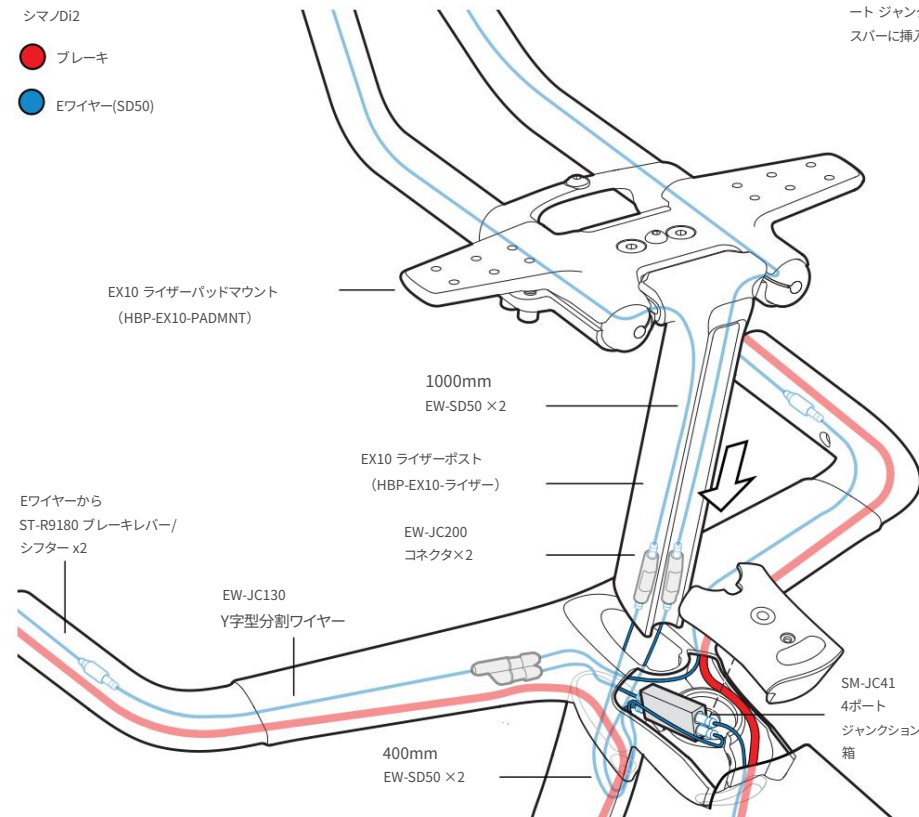


## EX10 ライザー &amp; HB11 ベースバーレーティング

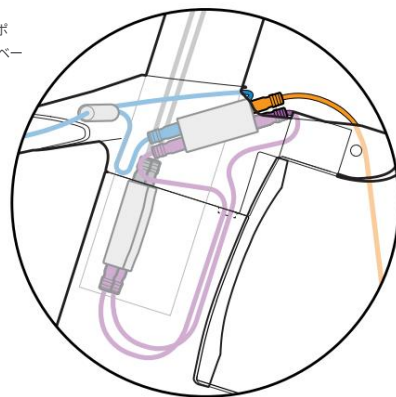
シマノDi2

ブレーキ

Eワイヤー(SD50)



配線が完了したら、SM-JC41 4 ポート ジャンクション ボックスをベースバーに挿入します。

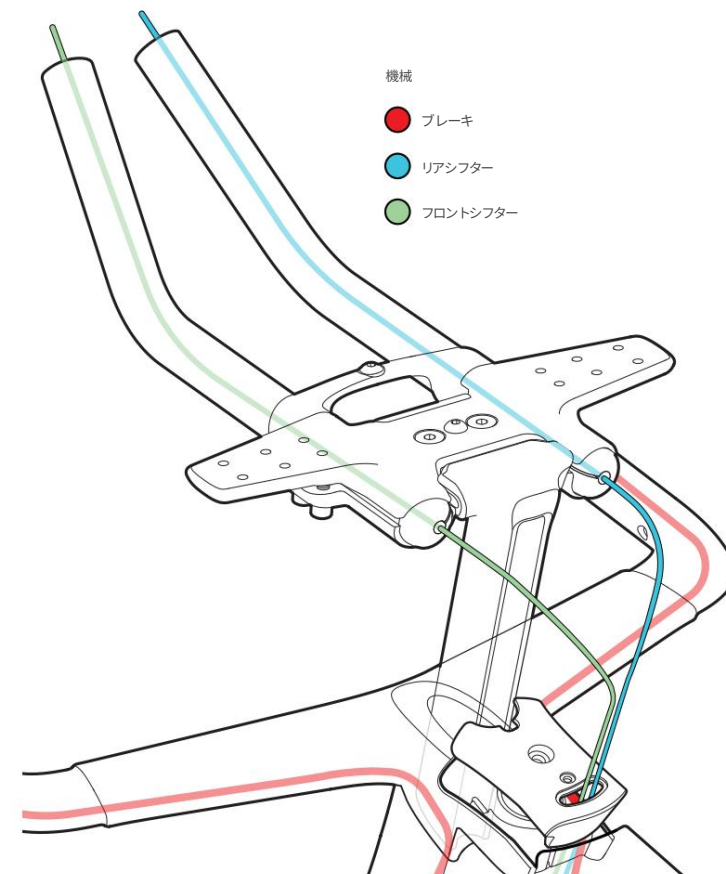


延長部からEW-JC200コネクタまでの1000mm (x2) EW-SD50ワイヤー

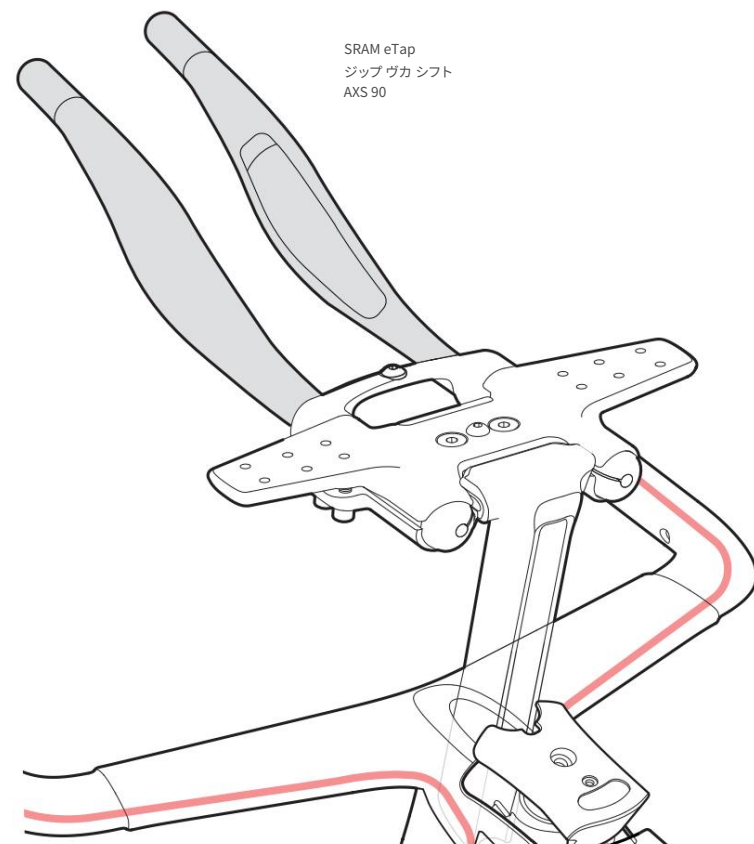
EW-JC130 Y分岐ワイヤーからST-R9180シフターおよびSM-JC41へ

400mm(x2)EW-SD50ワイヤー EW-JC200sからSM-JC41へ

400mm EW-SD50 ワイヤーから EW-AD305 アダプタ

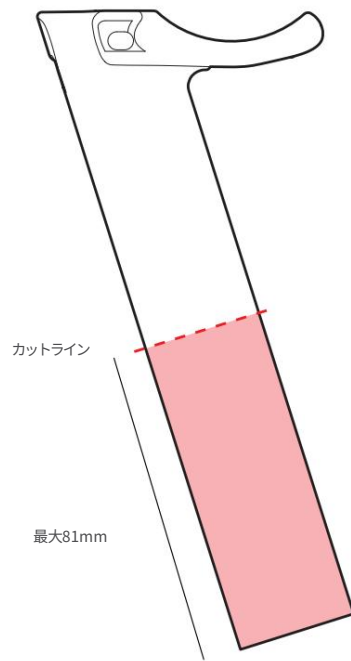


SRAM eTap  
ジップ ヴカ シフト  
AXS 90



## EX10 ライザーポスト切断手順

可能な限り低いスタックを実現するには、トリミングが必要になる場合があります  
ライザーポスト。切断したライザーポストを使用する場合は、フレーム内に最低70mmの  
余裕を持たせてください。



1. 薄い色のグリースペンシルを使って、ライザーポストの切断位置を正確にマークします。フレームサイズに応じた正確な位置については、下の表をご覧ください。
2. ライザーポストをパークツールSG-7.2ソーガイド（または同等品）に挿入し、ツール内のブレードガイドを通してカットオフラインがはっきりと見えることを確認します。
3. カーボンを切断するために特別に設計されたブレードを使用して、ステム ステアラーの切断に進みます（Park Tool の指示に従ってください）。
4. 切り口をやすりで丁寧に削り、粗い部分を取り除きます。

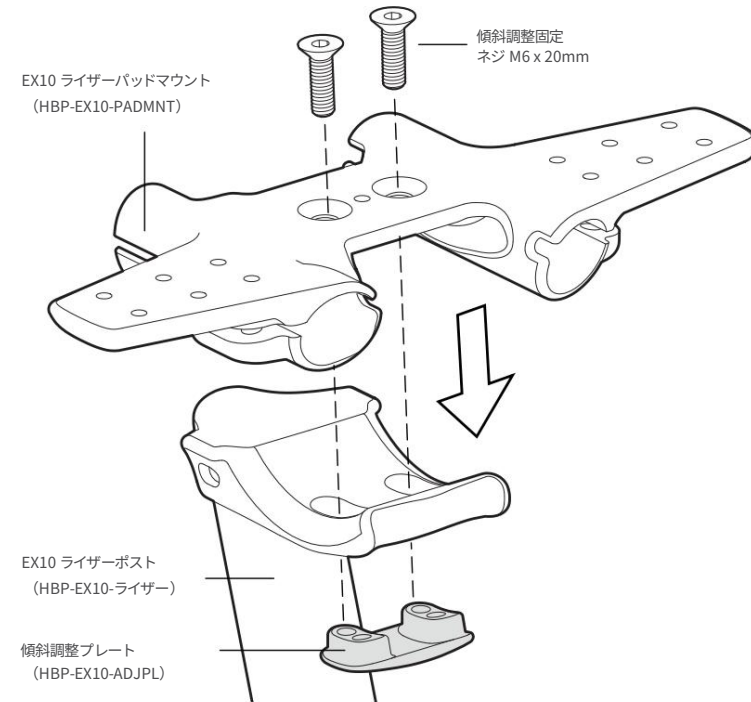
| フレームサイズ | トリム量<br>最下段スタック（ライ<br>ザープラグ付き） |
|---------|--------------------------------|
| S       | 81mm                           |
| M       | 61mm                           |
| L       | 33mm                           |
| XL      | 3mm                            |

### WARNING

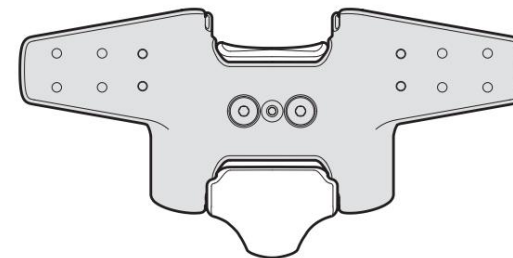
トリミングが必要な場合、最終的な長さはライザーポストがフレーム内に最低70mm残るようにする必要があります。この要件を満たさない場合、保証の対象外となるフレームの損傷、またはライダーの重傷につながる可能性があります。

## EX10 ライザーアセンブリ

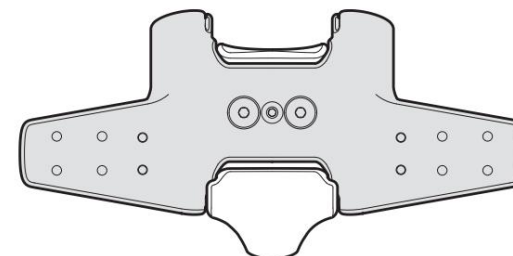
軽くグリースを塗布した4本のM6固定ネジを使用して、ライザーパッドマウントとライザーポストをチルト調整プレートに取り付けます。トルクは6Nmです。



ライザー パッド マウントは、次の 2 つの位置に取り付けることができます。



フォワードポジション



セットバックポジション

## アームカップとパッドの取り付け

1. アームカップをイソプロピルアルコールで洗浄し、ベルクロシートを貼ります。
2. 軽くグリースを塗った 2 本の M5 固定ネジを使用して、アーム カップをライザー ポストに取り付けます。
3. 固定ネジを4Nmに締めます。
4. アームパッドをアームカップに合わせて押し、ベルクロシートに固定します。

アームパッド (ペア)  
(HBP-EX11-PADS)

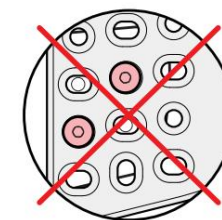
接着剤  
ベルクロ

アームカップ (ペア)  
(HBP-EX11-レスト)

M5 x 12mm  
固定ネジ

## アームカップの位置

アームカップ1つにつき、必ず2本の固定ネジを取り付けてください。固定ネジは斜めではなく、前後方向に取り付けてください。



ポジション: 最も外側、最も前方。

位置: 最も外側、最も後ろ。

### ⚠ WARNING

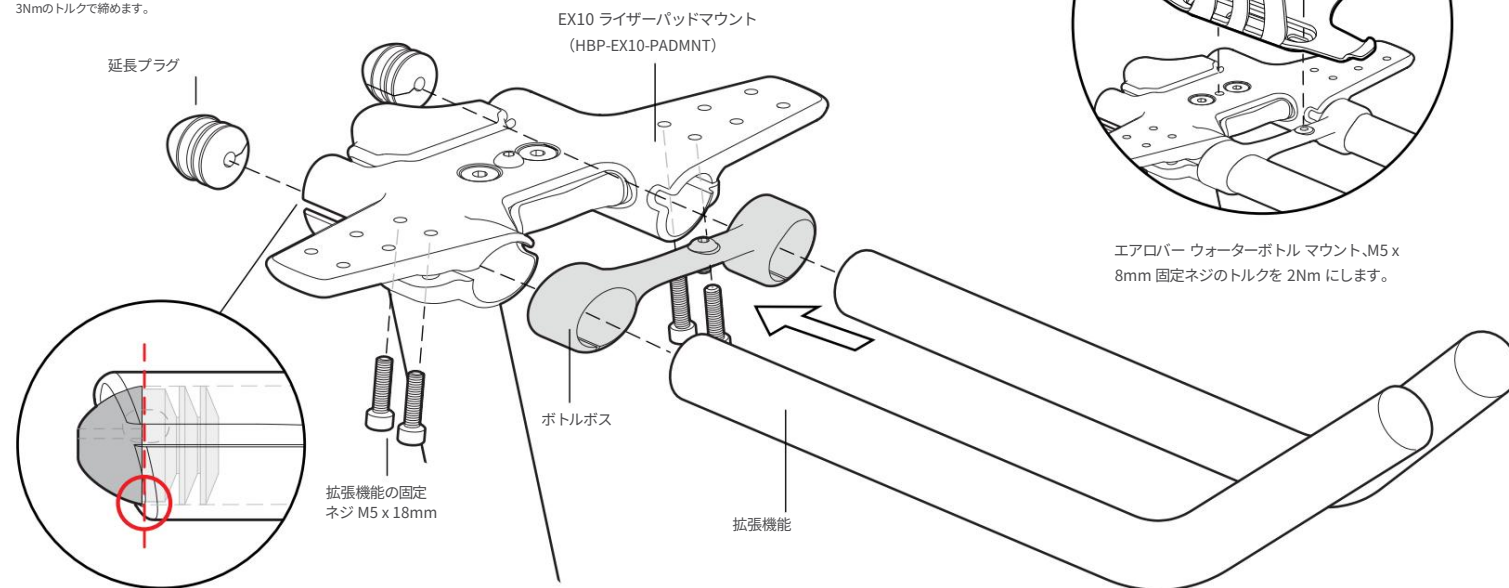
指定された部品を使用しなかった場合、および付属の組み立て手順に従わなかった場合、走行中に制御を失い、重大な傷害を負う可能性があります。

## EX10 延長アセンブリ

注: この図は組み立ての参考用です。組み立て完了時には、ホースと制御ケーブルが付属します。

拡張機能をインストールして調整します。

3Nmのトルクで締めます。



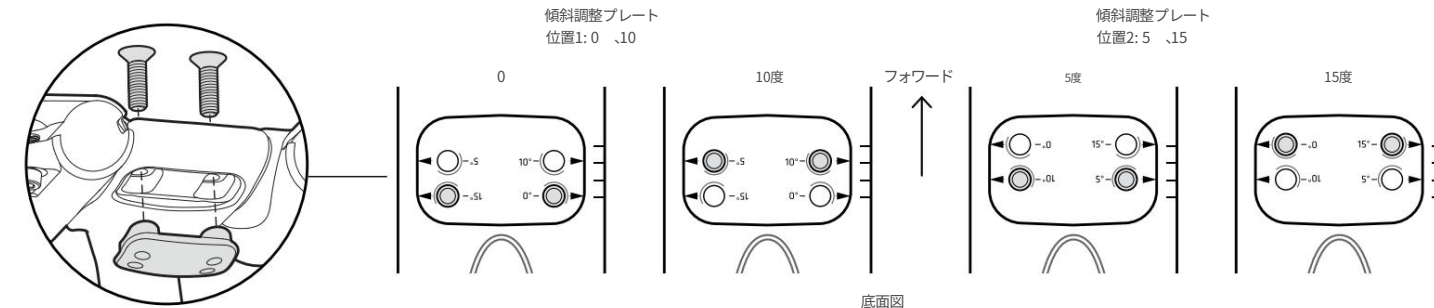
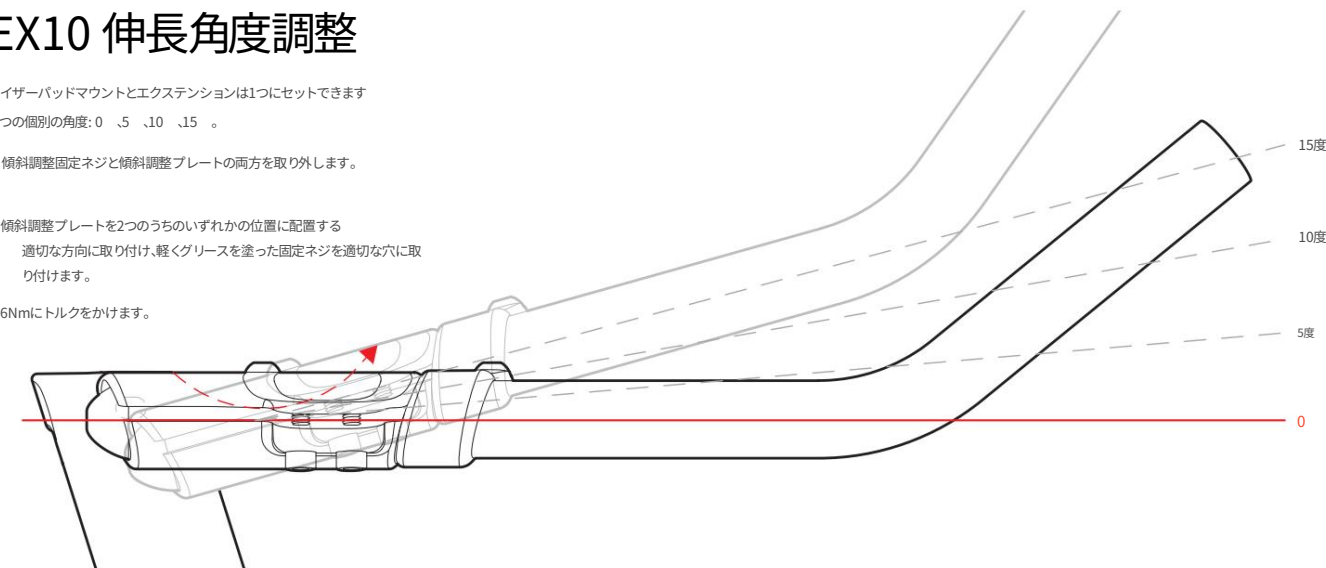
内部 Di2 ルーティングの場合、拡張機能は下端のライザーパッドマウントと同じ高さにする必要があります。

## EX10 伸長角度調整

ライザーパッドマウントとエクステンションは1つにセットできます

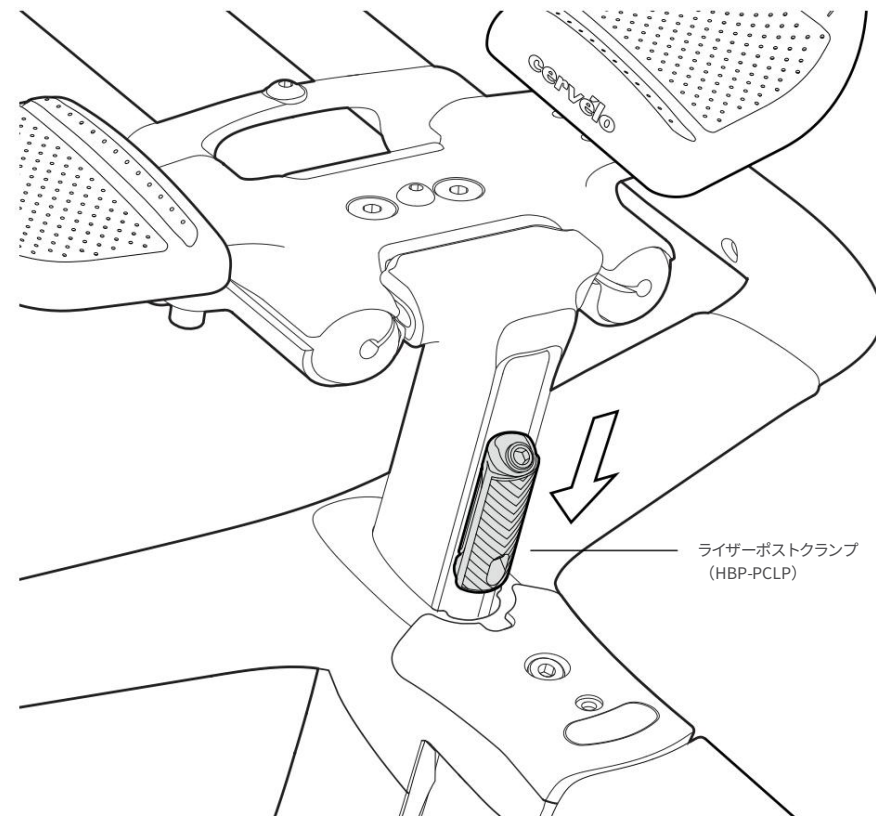
4つの個別の角度: 0°、5°、10°、15°。

- 傾斜調整固定ネジと傾斜調整プレートの両方を取り外します。
- 傾斜調整プレートを2つのうちのいずれかの位置に配置する  
適切な方向に取り付け、軽くグリースを塗った固定ネジを適切な穴に取り付けます。
- 6Nmにトルクをかけます。





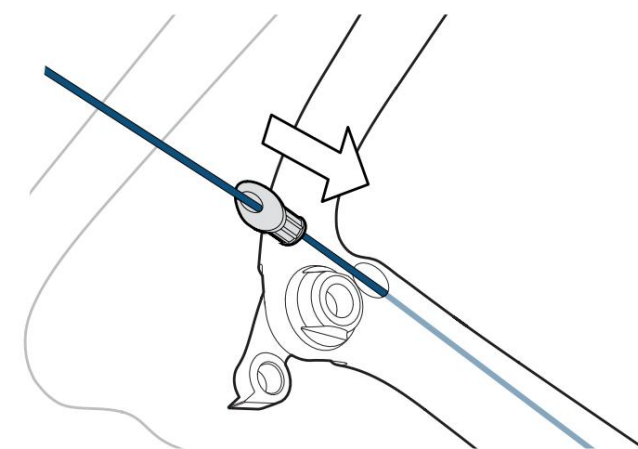
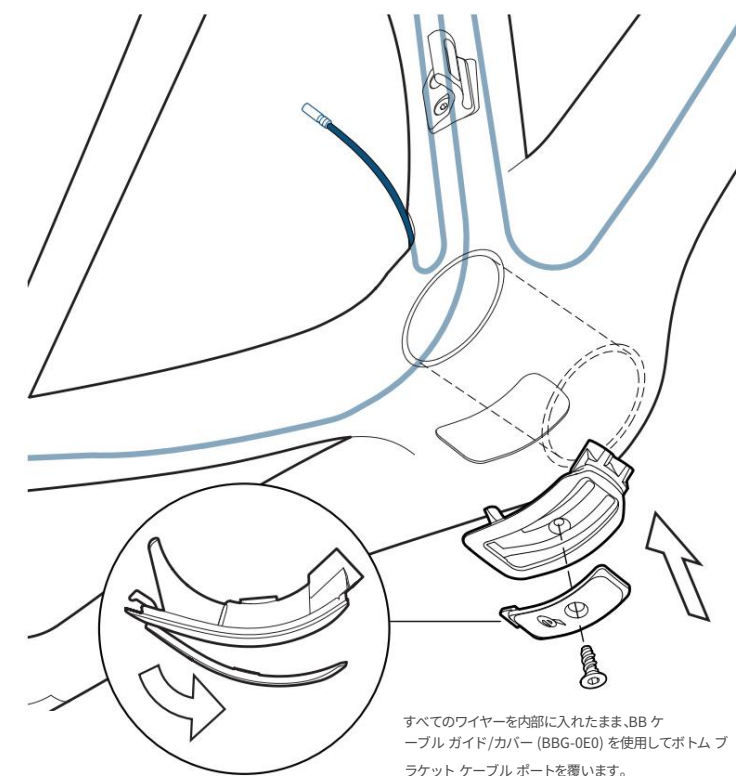
## EX10 ライザーポストクランプ



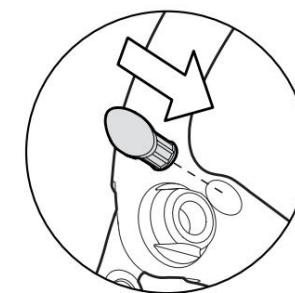
1. カーボンアセンブリを薄く塗布する  
ライザーポストにコンパウンドを取り付け、フォークに取り付けます。
2. カーボンアセンブリを薄く塗布する  
ライザーポストクランプのシェvronと背面にコンパウンドを塗り、クランプが完全に挿入され、シェvronが見えないことを確認してライザーポストの背面に取り付けます。
3. 8Nmにトルクをかけます。

注：この図は組み立ての参考用です。組み立て完了時には、ホースと制御ケーブルが付属します。

## 電線設置



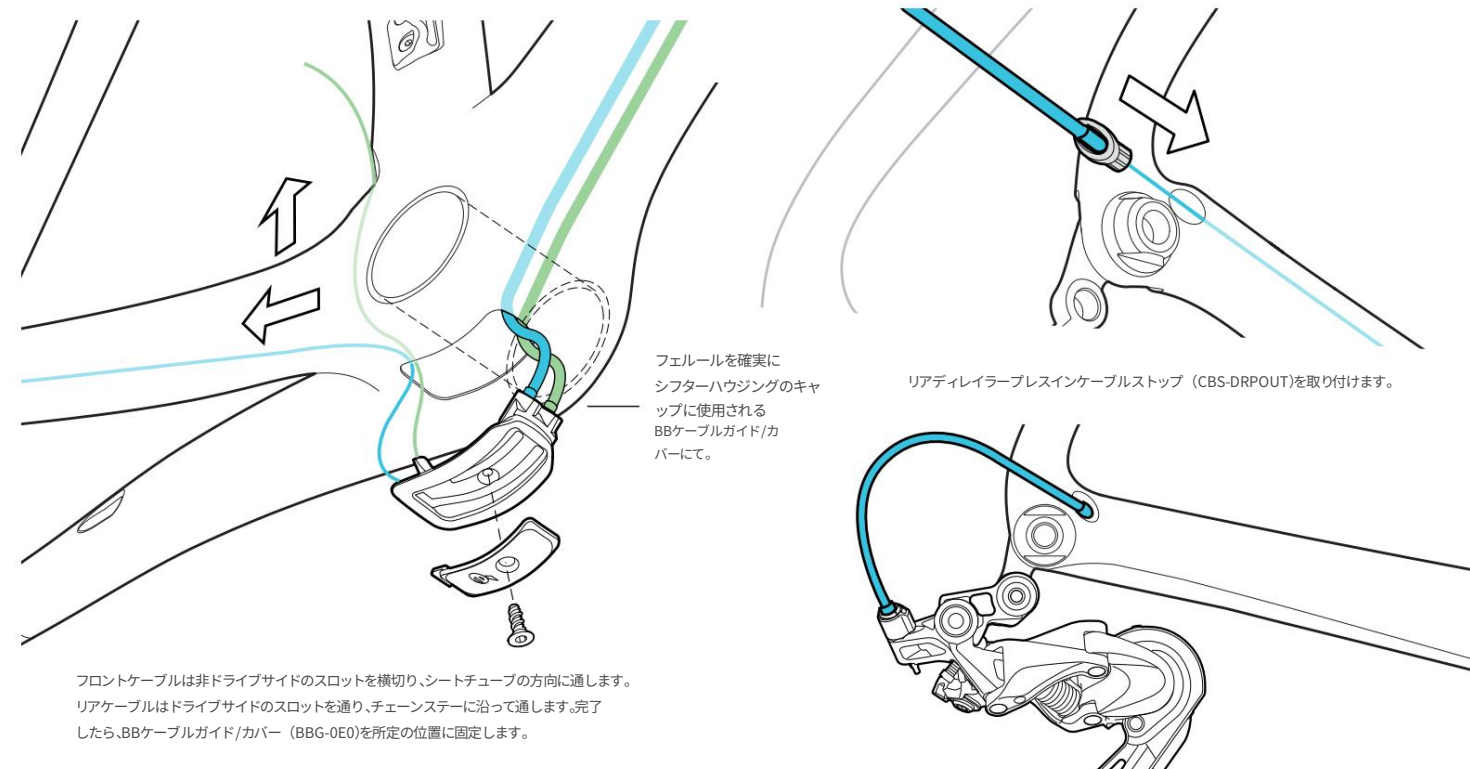
リアディレイラーワイヤーガイド (GR-DRPOUT-GUIDE)を取り付けます。



ワイヤレス シフト システムの場合は、リア ディレイラー ブランキング プラグ (GR-DRPOUT-CLOSED) を取り付けます。

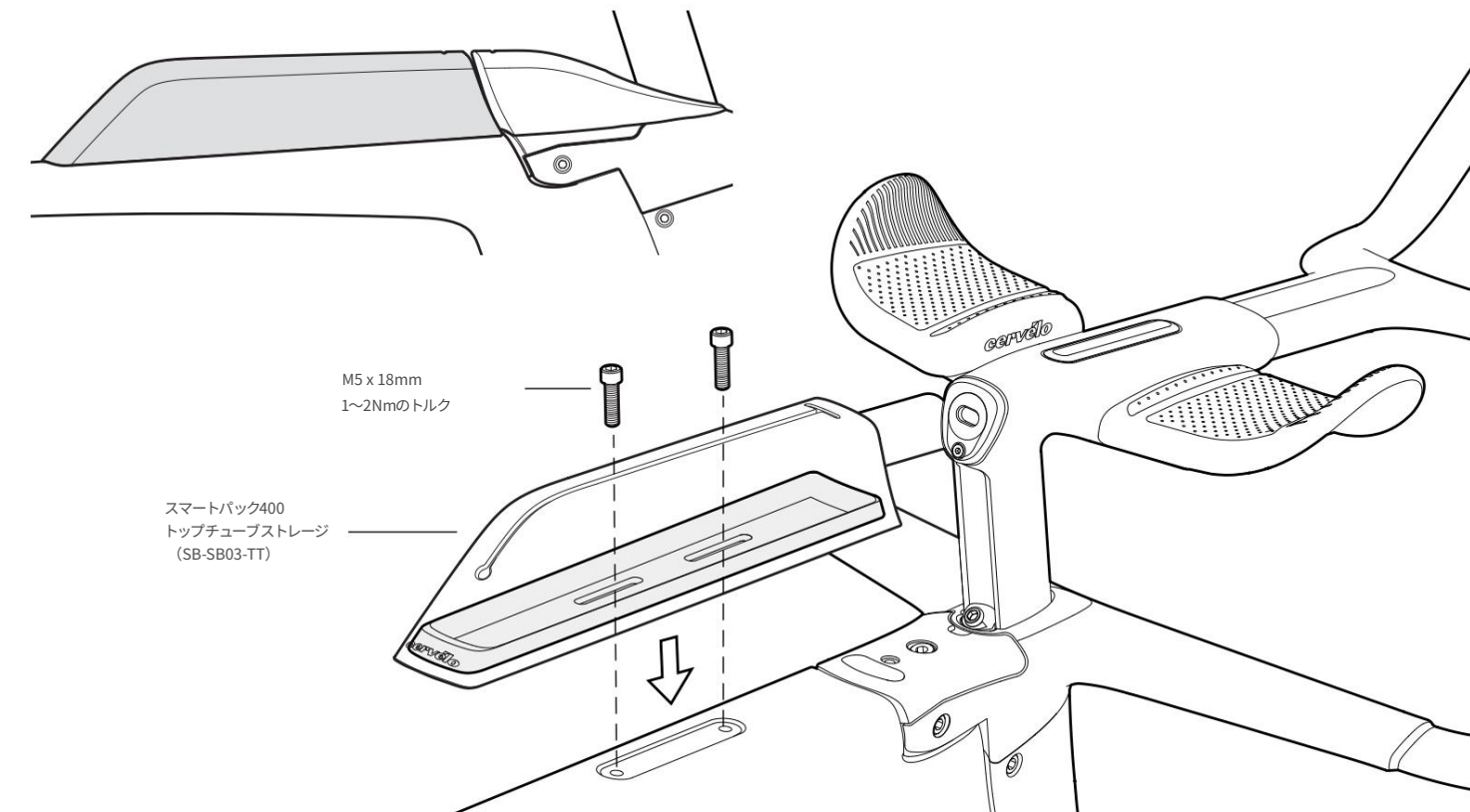


## 機械ケーブルの取り付け

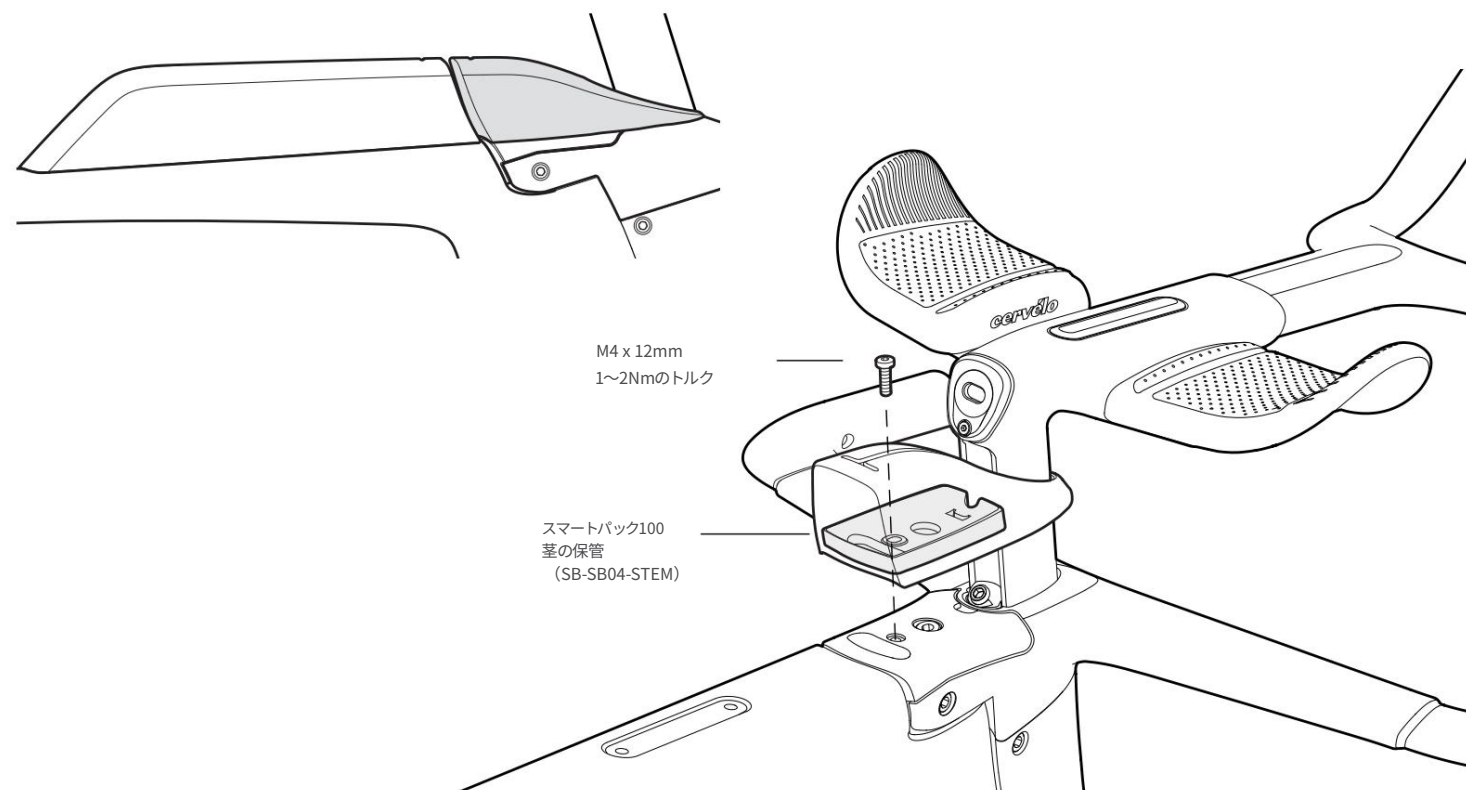


製造元の指示に従って、リアディレイラーをリアディレイラーハンガーに取り付け、適切なハウジングの長さにカットし、ケーブルを取り付けます。

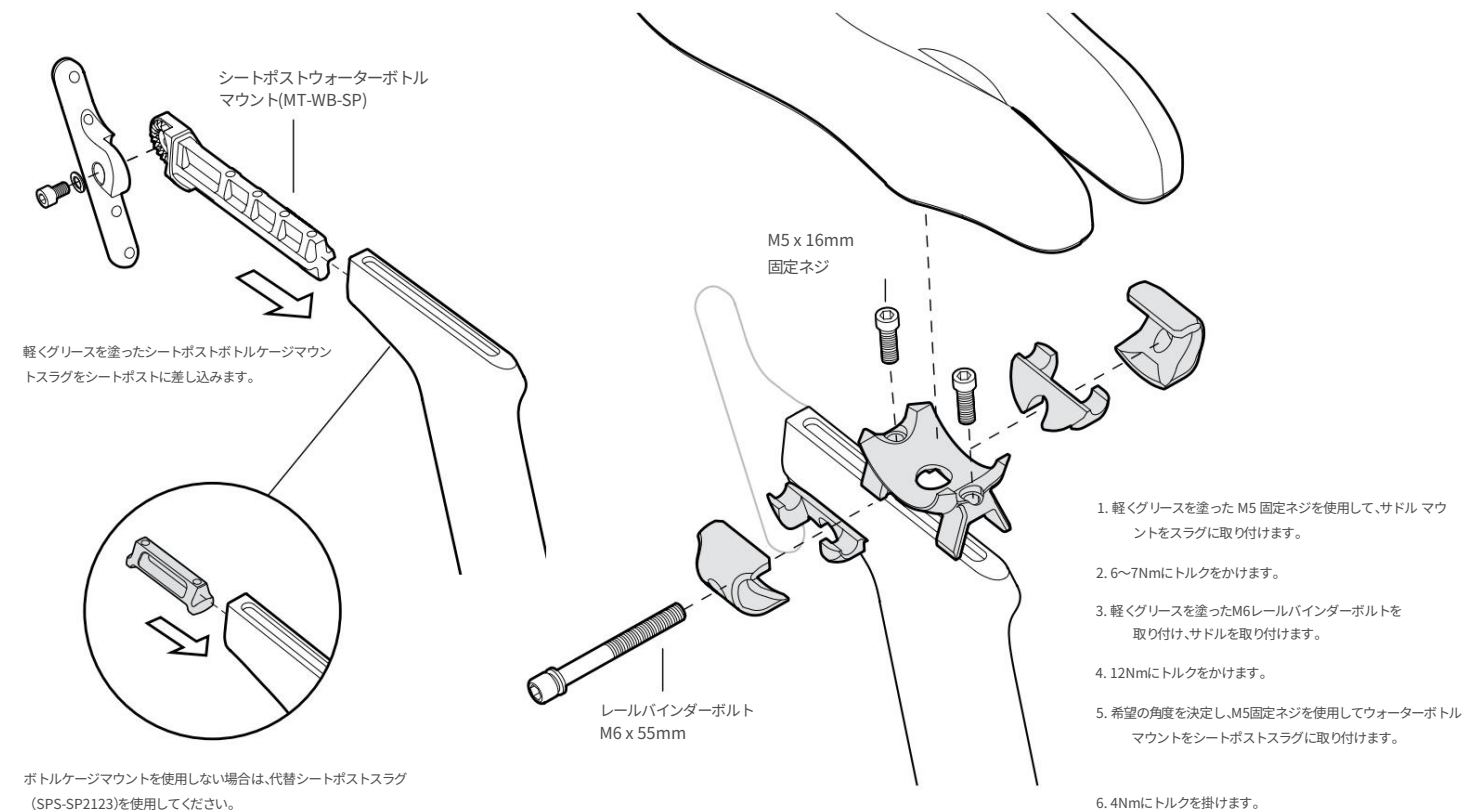
## SMARTPAK 400 のインストール



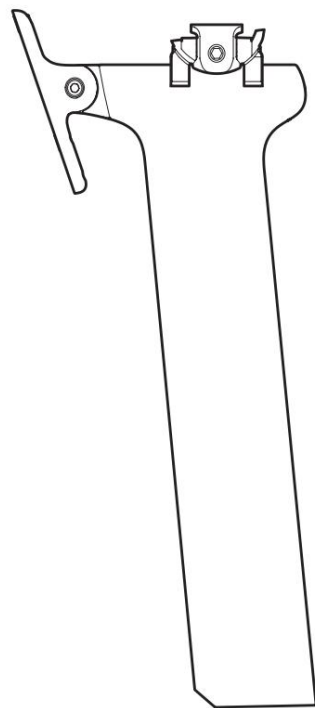
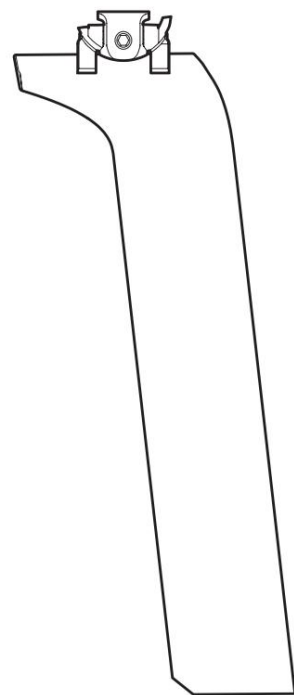
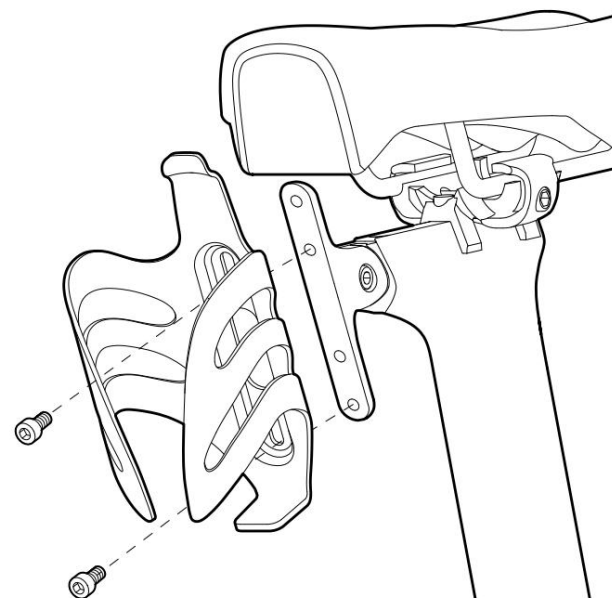
## SMARTPAK 100 のインストール



## シートポストアセンブリ



## シートポストアセンブリ

SP23 シートポスト  
(SP-SP23)UCI P5 シートポスト  
(SP-CER-UCI-ACB)

軽くグリースを塗ったM5 x 8mm固定ネジを使用して、ウォーターボトルケージを取り付けます。トルクは2〜3Nmです。

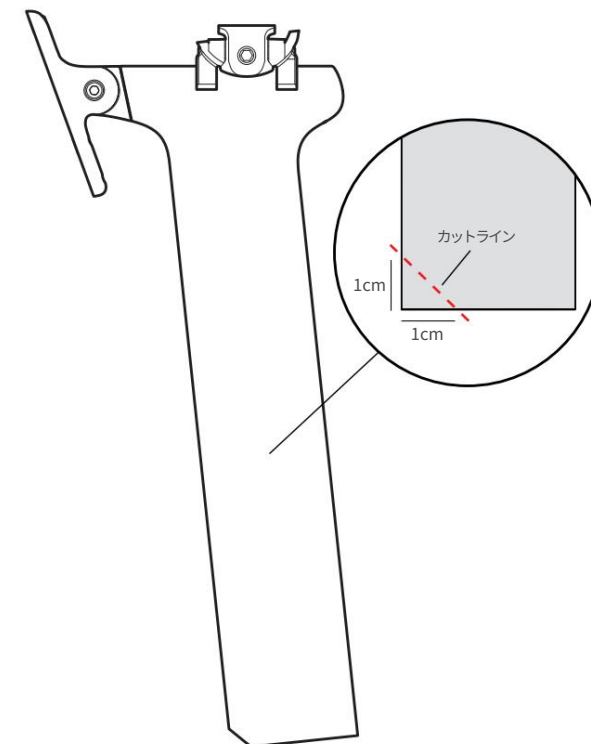
## シートポストの切断手順

注 :すべてのCervélo Aeroシートポストは、ポスト後端に45度の面取り加工が施されていることが必須です。取り付け後にトリミングが必要な場合は、以下の方法を推奨します。

1. シートポストの挿入を最小 6.5cm、最大 8.5cm に維持するように注意しながら、慎重に測定し、薄い色のグリースペンシルを使用して、シートポストの切断位置を正確にマークします。
2. P シリーズ シートポストを Park Tool SG-7.2 ソー ガイド (または同等品) に挿入し、ツールのブレード ガイドを通してカットオフラインがはっきりと見えるようにします。
3. カーボン複合材の切断専用設計されたブレード (または 1 インチあたり 32 個以上の歯を持つ細かい歯のブレード)を使用して、シートポストの切断に進みます (Park Tool の指示に従ってください)。
4. 細かい目のサンドペーパーを使用して、切り口のほつれやバリを慎重に取り除きます。  
切り口から約10cm離れたところにクランプを置きます。
5. グリースペンシルを使って、シートポストの後端に切断面から1cmの点を、そしてシートポストの後ろから1cmの点を下端に印を付けます。この2点を結んで45度のガイドラインとなる線を引きます。
6. のこぎりの刃をグリースペンシルの印に慎重に当てます  
カットを続行すると、シートポストの後端に 45 度の面取りがカットされます。
7. 端を丁寧に研磨し、カーボンアセンブリコンパウンドを塗布した後、フレームに戻します。

**⚠ WARNING**

トリミングが必要な場合は、最終的な長さはフレームにシートポストが最低6.5cm残るようにしてください。この要件を満たさない場合、保証の対象外となるフレームの損傷、またはライダーの重傷につながる可能性があります。

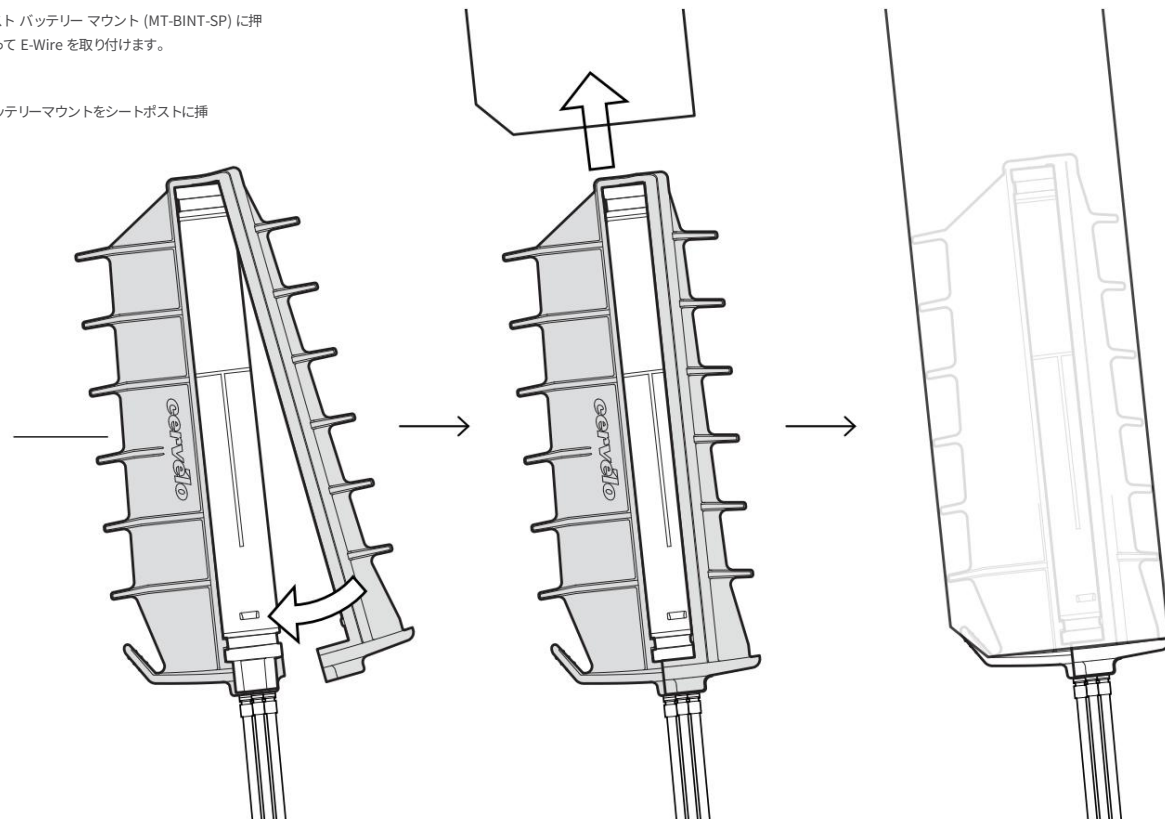


## シートポストDI2バッテリーの取り付け

DI2 バッテリーをシートポスト バッテリー マウント (MT-BINT-SP) に押し込み、製造元の指示に従って E-Wire を取り付けます。

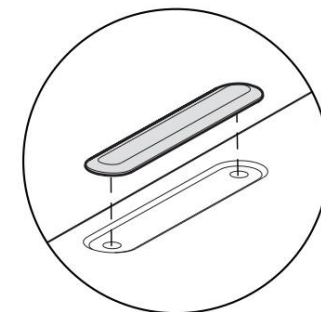
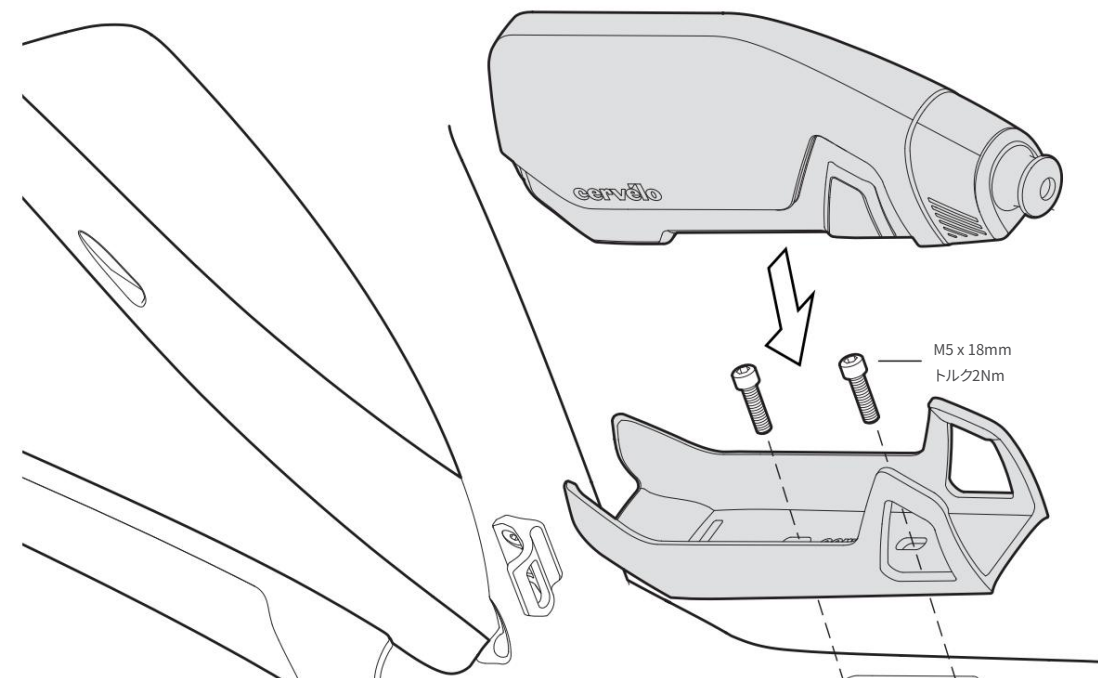
組み立てたバッテリーとバッテリーマウントをシートポストに挿入します。

Pシリーズシートポスト  
バッテリーマウント  
(MT-BINT-SP)



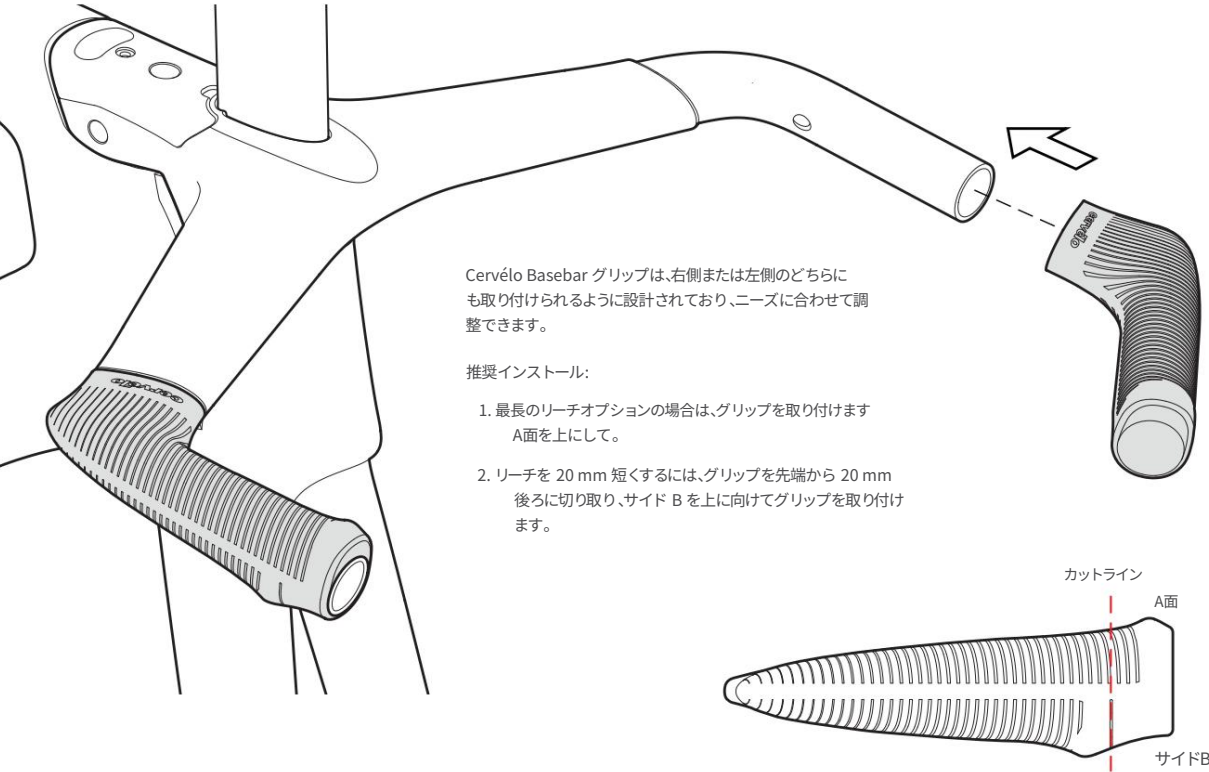
## エアロウォーターボトルの取り付け

エアロ ウォーター ボトル (WB-WB01) ケージをフレームに取り付け、M5 x 18mm 固定ネジを 2Nm に締めます。



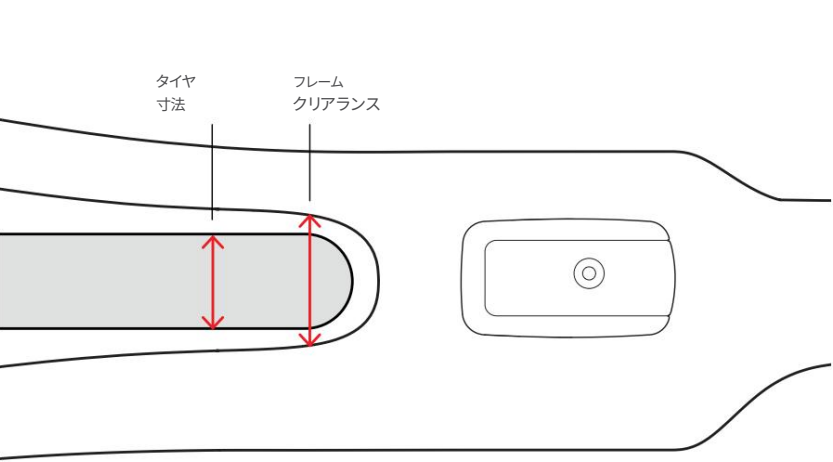
Aeroを使用しない場合  
ウォーターボトルの取り付け  
ボトルボスカバープレート  
(CVR-WB)。

## ベースバーグリップの取り付け



## タイヤクリアランス

Cervélo バイクは、タイヤクリアランスに関する ISO 4210-2:4.10.2 規格に準拠しています。これらの安全基準を遵守し、限定生涯保証を維持するには、タイヤとフレームのあらゆる要素の間に最低 4mm のクリアランスを確保する必要があります。タイヤとリムの接合部はますます複雑化しているため、Cervélo ではタイヤを選ぶ前に、利用可能なスペースを確認することを推奨しています。



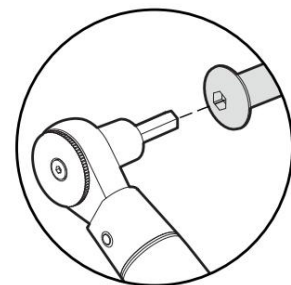
1. ボトムブラケット接合部におけるチェーンステー間のスペースを測定します。
2. タイヤの上部にあるシートステー間のスペースを測定します。
3. これら 2 つの数値のうち小さい方から 8 mm (片側 4 mm) を減算して、残りのスペースを決定します。
4. タイヤを取り付けて完全に空気を入れた状態でホイールに合うかどうかを確認するために、タイヤの幅を測定してください。

**⚠ WARNING**

タイヤとフレームまたはフォークが接触すると、走行中にコントロールを失い、深刻な怪我につながる可能性があります。これらのガイドラインに従わない場合、フレームに損傷が生じる可能性があります。Cervélo 限定生涯保証の対象外となります。

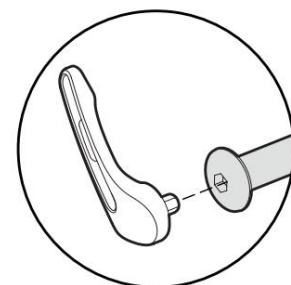


## エアロスルーアクスルの取り付け

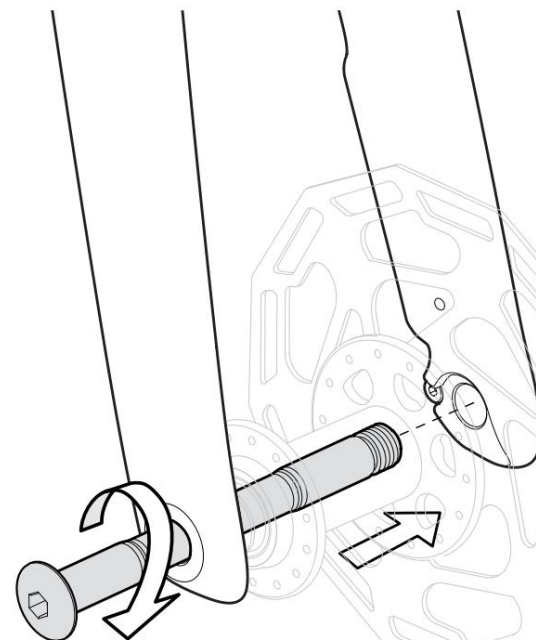


6mm六角レンチ/トルクレ  
ンチ

または



サーヴェロエアロ  
スルーアクスル付き  
取り外し可能なハンドル  
(QRA-AERO2-F &  
QRA-AERO2-R)

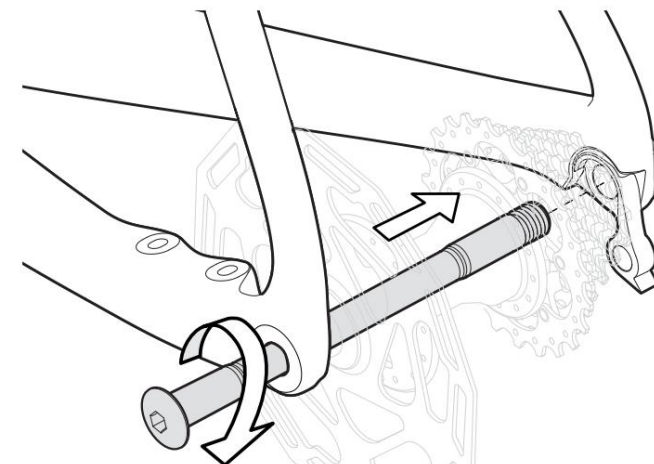
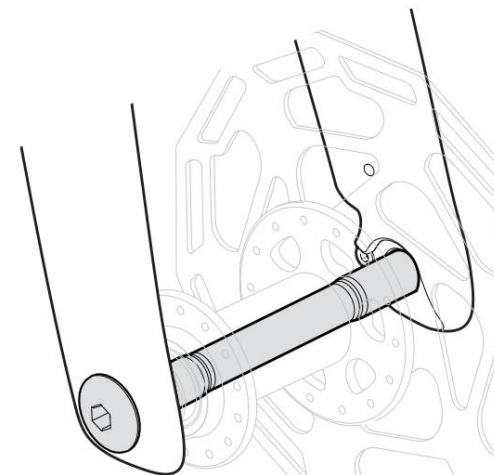


フロントア  
クスルを12~  
15Nmに締めます。

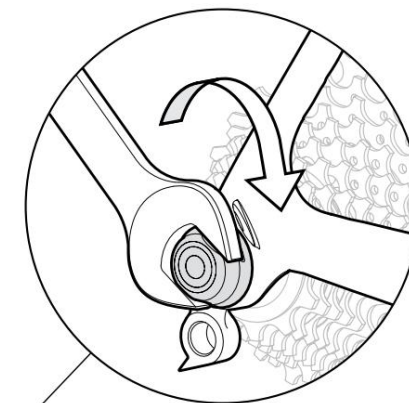
ホイールを固定するには、グリースを塗布した車軸をドロップアウトとホイールハブに通し、車軸のねじ山側をねじ込み式インサートのねじ山部分に合わせます。位置が合っかみ合ったら、車軸をインサートのねじ山部分に時計回りにねじ込み、しっかりと固定します。

### ⚠ WARNING

ライダーの安全を確保するためには、Cervelo Aero Thru-Axleを正しく取り付けることが不可欠です。正しく取り付けないと、ライダーが重傷を負う可能性のある事故につながる可能性があります。



リアアクスルを12~15Nmに  
締めます。



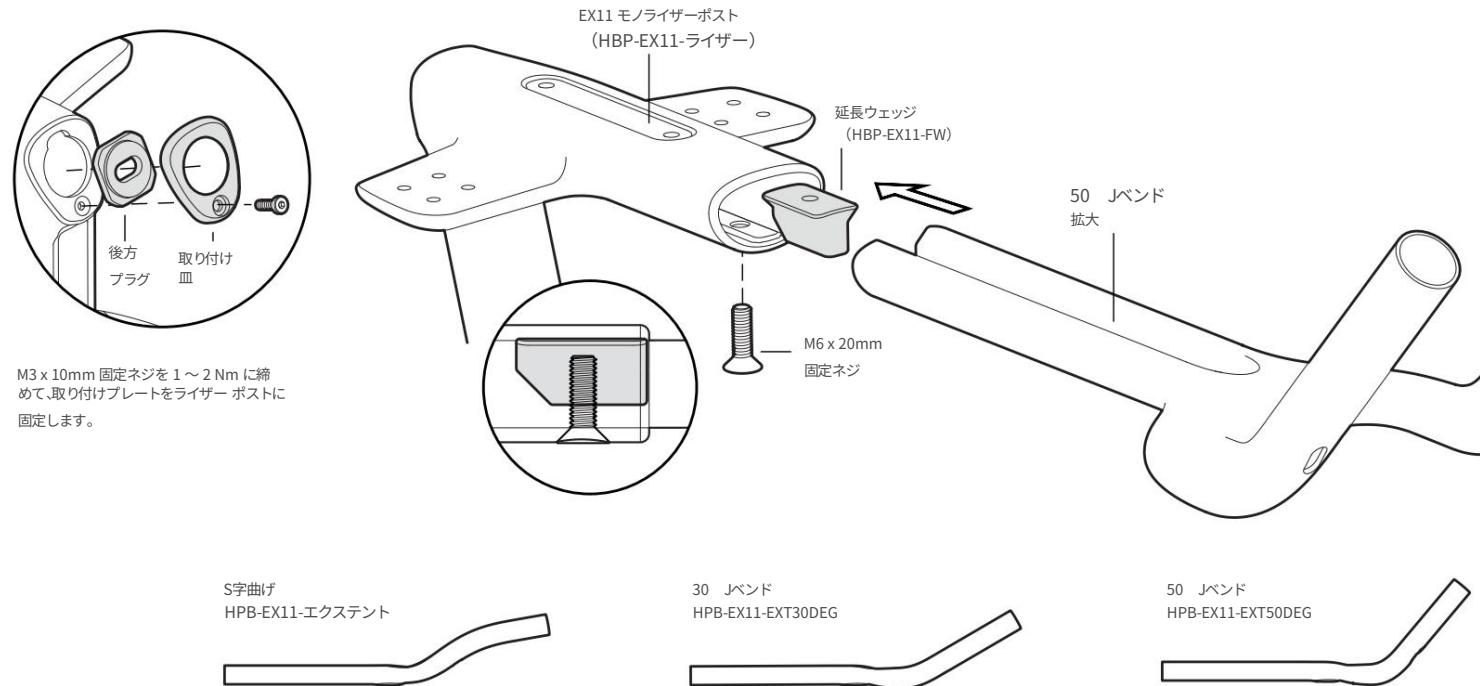
17mmレンチを使用して、リアディレイラーハ  
ンガーナットを最終締め付けします。トルクは  
12~15Nmです。この締め付けは初期組み立て  
時のみ行うため、追加の調整は必要ありません。

### ⚠ WARNING

製造元の指示に従ってブレーキを調整します。

## 付録 :EX11エアロバーアセンブリ

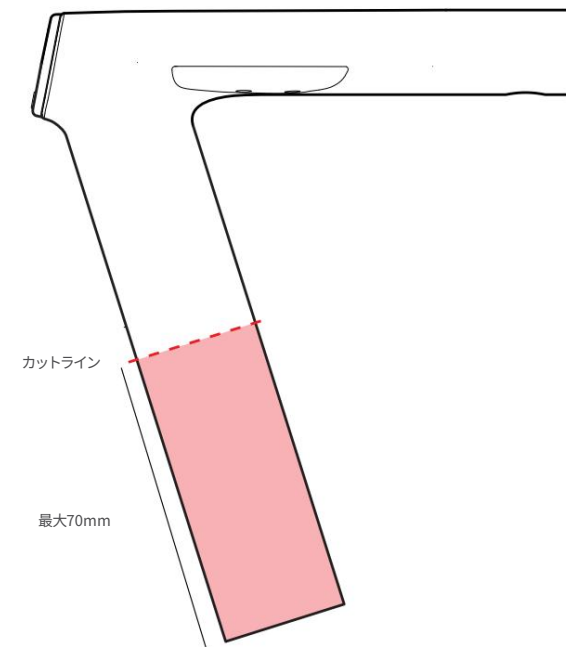
エクステンションのクランプ部分にカーボン アセンブリ ベースを薄く塗布し、軽くグリースを塗った M6 x 20mm 固定ネジを 4Nm で締めてエクステンション ウェッジを固定します。



注 :この図は組み立ての参考用です。組み立て完了時には、ホースと制御ケーブルが付属します。

## EX11 モノライザーポストカット手順

可能な限り低いスタックを実現するには、トリミングが必要になる場合があります。モノライザーポスト。切断したライザーポストを使用する場合は、フレーム内に常に最低70mmの余裕があることを確認してください。



1. 薄い色のグリースペンシルを使って、モノライザーポストの切断位置を正確にマークします。フレームサイズに応じた正確な番号については、下の表をご覧ください。
2. モノライザーポストを Park Tool SG-6 ソーガイド (または同等品) に挿入し、ツールのブレードガイドを通してカットオフラインがはっきりと見えるようにします。
3. カーボンを切断するために特別に設計されたブレードを使用して、ステム ステアラーの切断に進みます (Park Tool の指示に従ってください)。
4. 切り口をやすりで丁寧に削り、粗い部分を取り除きます。

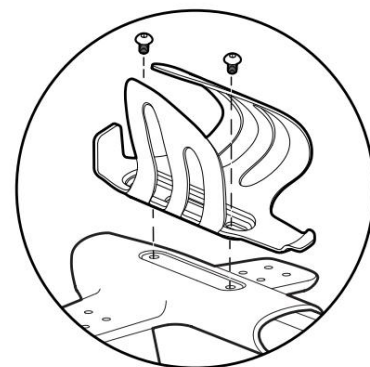
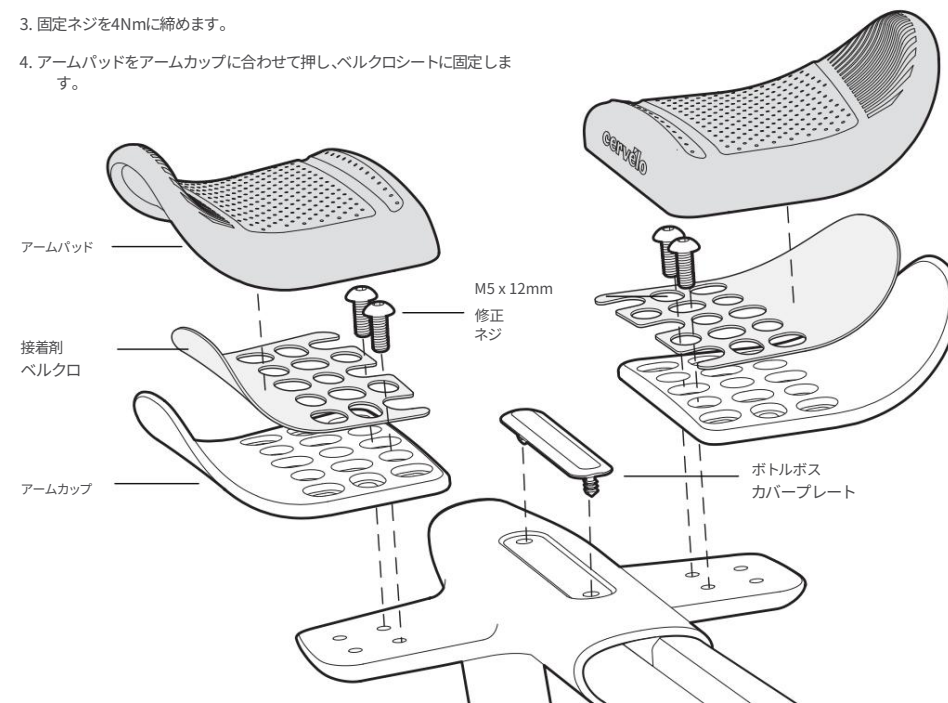
| フレームサイズ (cm) | トリム金額<br>最下位スタック<br>(ライザープラグ付き) |
|--------------|---------------------------------|
| 48           | 70mm                            |
| 51           | 56mm                            |
| 54           | 39mm                            |
| 56           | 20mm                            |
| 58           | 0mm                             |

### ⚠ WARNING

トリミングが必要な場合、最終的な長さはフレーム内にモノライザーポストが最低70mm残る必要があります。この要件を満たさない場合、保証の対象外となるフレームの損傷、またはライダーの重傷につながる可能性があります。

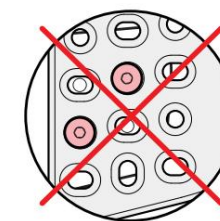
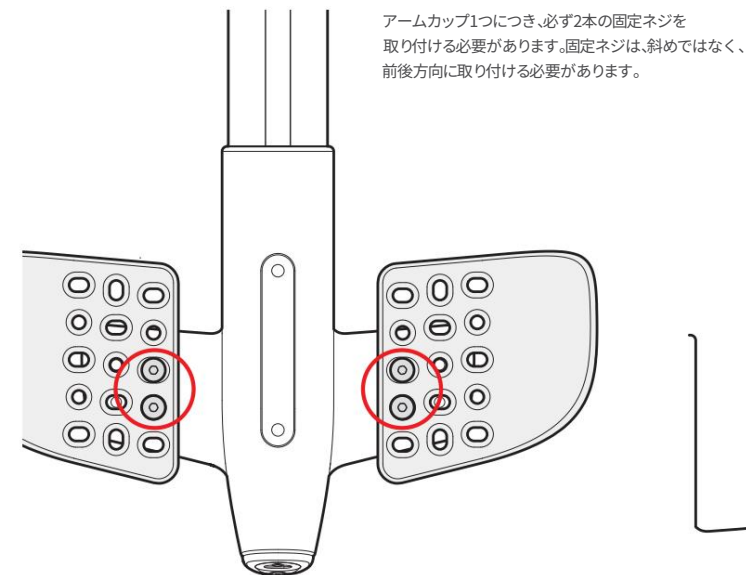
## EX11 アームカップとパッドの取り付け

1. アームカップをイソプロピルアルコールで洗浄し、ベルクロシートを貼ります。
2. 2本の軽くねじを使って、アームカップをライザーポストに取り付けます。  
グリースを塗ったM5固定ネジ。
3. 固定ネジを4Nmに締めます。
4. アームパッドをアームカップに合わせて押し、ベルクロシートに固定します。



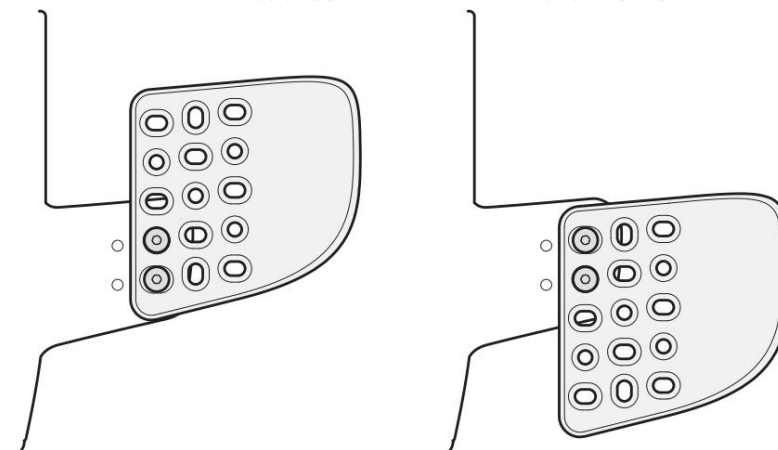
エアロパワーウォーターボトルマウント、  
M5 x 8mm固定ネジを2Nmに締めます。

## EX11 アームカップポジション



ポジション: 最も外側、最も前方。

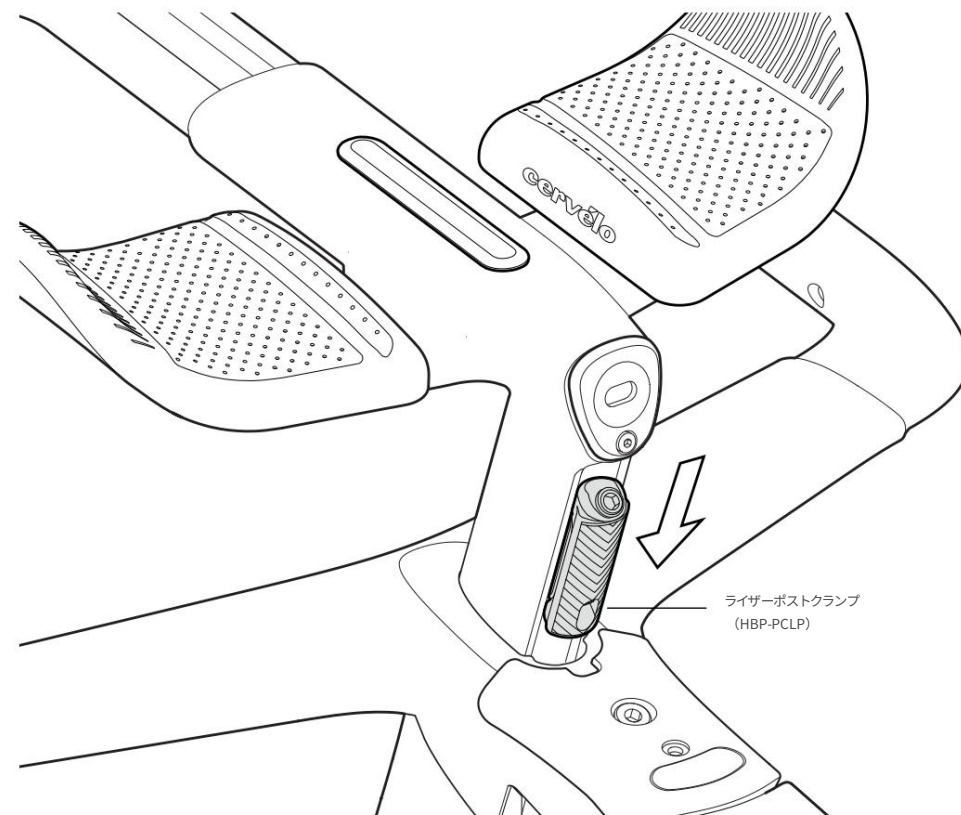
位置: 最も外側、最も後ろ。



### ⚠ WARNING

指定された部品を使用しなかった場合、および  
付属の組み立て手順に従わなかった場合、走行中  
に制御を失い、重大な傷害を負う可能性  
があります。

## EX11 モニターアセンブリの取り付け



## 1. カーボンアセンブリを薄く塗布する

ライザーポストにコンパウンドを取り付け、フォークに取り付けます。

## 2. カーボンアセンブリを薄く塗布する

ライザーポストクランプのシェvronと背面にコンパウンドを塗り、クランプが完全に挿入され、シェvronが見えないことを確認してライザーポストの背面に取り付けます。

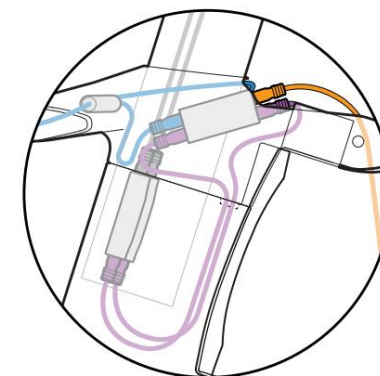
## 3. 8Nmにトルクをかけます。

## EX11 モニターライザー &amp; HB11 ベースパーレーティング

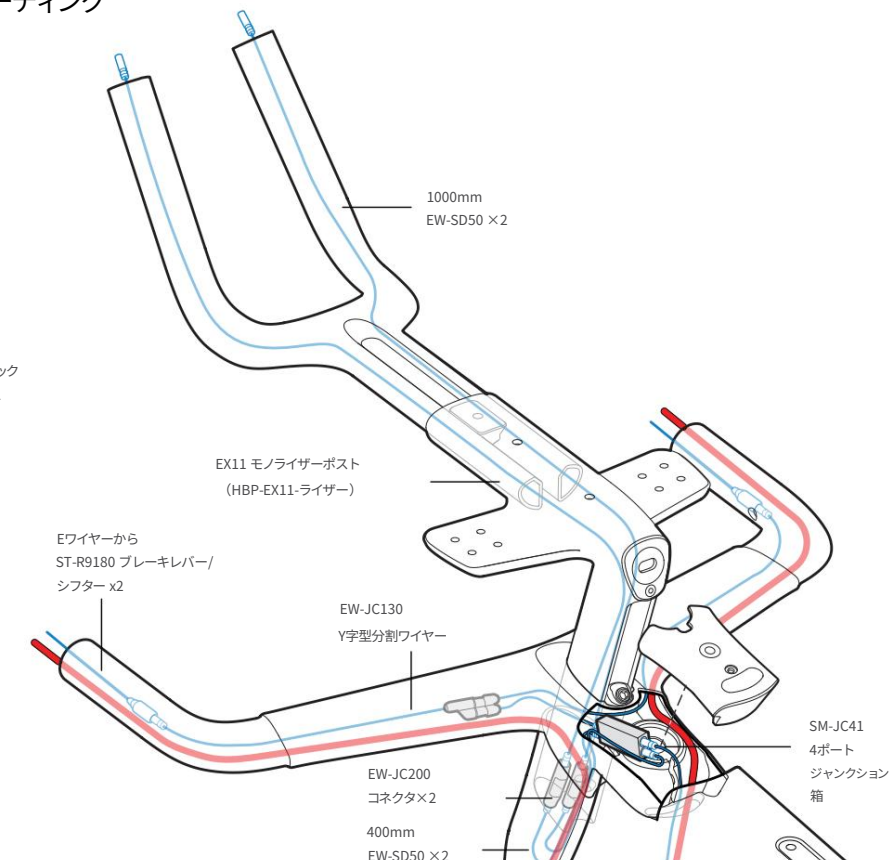
シマノDI2

● ブレーキ

● Eワイヤー(SD50)

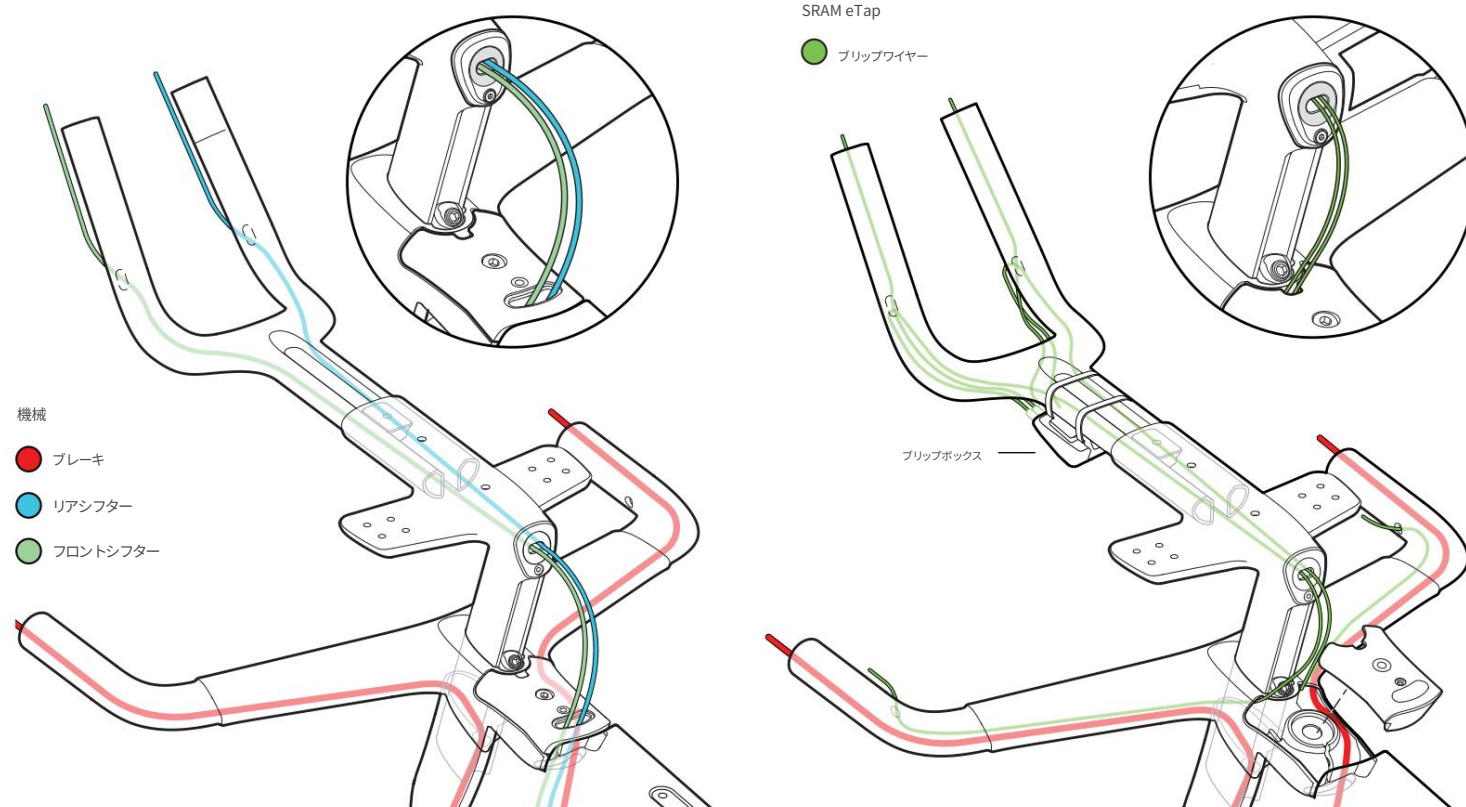


配線が完了したら、SM-JC41 4ポートジャンクションボックスをベースバーに挿入します。





## EX11 モニターライザー &amp; HB11 ベースバールーティング



## P5自転車の用途

**⚠ WARNING**

自転車とその用途を理解しましょう。目的に合わない自転車を選ぶと危険です。間違った使い方をすると危険です。

あらゆる用途に適した自転車は存在しません。販売店は、用途に合った最適な自転車を選ぶお手伝いをし、その限界を理解するお手伝いをいたします。

自転車には多くの種類があり、それぞれの種類の中にもさまざまなバリエーションがあります。

マウンテンバイク、ロードバイク、レーシングバイク、ハイブリッドバイク、ツーリングバイク、シクロクロスバイク、タンデムバイクなど、様々な種類があります。また、複数の機能を組み合わせた自転車もあります。例えば、トリプルクラウンを搭載したロードバイクとレーシングバイクの融合体です。これらの自転車は、ツーリングバイクのようなローギア比とレーシングバイクのようなクイックなハンドリングを備えています。ツアー中に重い荷物を運ぶのには適していません。そのため、ツーリングバイクを選ぶのがおすすめです。

それぞれの自転車の種類には、特定の目的に合わせて最適化できるものがあります。自転車店を訪れて、興味のある分野の専門家を見つけてください。自分で調べてみましょう。タイヤの選択など、一見小さな変更でも、特定の目的において自転車の性能を向上させたり低下させたりすることがあります。

注:使用条件は一般化されており、変化しています。

自転車の使用方法について、販売店または Cervélo カスタマー サービスにご相談ください。

注意: Cervéloの自転車は、自転車、ライダー、荷物の合計重量が100kgまでとなるようテストされています。コンポーネントにはそれぞれ異なる重量制限があり、交換すると自転車の安全最大重量制限が変わる場合があります。お客様の自転車に適したコンポーネントについては、販売店またはCervéloカスタマーサービスにお問い合わせください。

## 最大重量制限 - Cervélo P5

|      |          |       |
|------|----------|-------|
| ライダー | 194ポンド   | 88キロ  |
| ギア*  | 11ポンド    | 5キロ   |
| 合計   | 220.5ポンド | 100キロ |

※シートバッグ/ウォーターボトル/弁当バッグ/ハンドルバーボトル/収納マウントのみ

## 高性能道路-条件1

タイヤが地面との接触を失わない舗装路面を走行するために設計された自転車。

舗装道路のみでの走行を目的としています。

オフロード、シクロクロス、ラックやパニアを装着したツーリング、またはチャイルドシートやトレイラーの取り付けには適していません。

トレードオフ: 素材の使用は、軽量化と特定の性能を両立させるよう最適化されています。以下の点にご留意ください。

(1) これらのタイプの自転車は、アグレッシブなレーサーや競技志向のサイクリストに、比較的短い製品寿命でパフォーマンス上の優位性を提供することを目的としていること、(2) それほどアグレッシブでないライダーはより長いフレーム寿命を享受できること、(3) フレームの重量を増やしても寿命が長くなるよりも、軽量（フレーム寿命は短い）を選ぶこと、(4) ヘコみにく頑丈なフレーム（重量が重い）よりも軽量を選ぶこと。非常に軽量のフレームはすべて、頻繁な点検が必要です。これらのフレームは、衝突時に損傷したり破損したりする可能性があります。

これらは酷使に耐えたり、頑丈な作業用として設計されたものではありません。



# P5トルク仕様

ねじ留め具の正しい締め付けトルクは、安全のために非常に重要です。常に正しいトルクで締め付けてください。このマニュアルの指示とコンポーネントメーカーの指示に矛盾がある場合は、販売店またはCervéloカスタマーサービスにご相談ください。締め付けがきつすぎる

と、ねじが伸びて変形する可能性があります。締め付けが緩すぎると、ねじが動いて疲労する可能性があります。どちらの場合も、ねじの突然の破損につながる可能性があります。

自転車の重要なファスナーを締め付ける際は、正しく調整されたトルクレンチのみを使用してください。正確な締め付け結果を得るには、トルクレンチメーカーの取扱説明書に従って設定と使用方法をよく読んでください。ご自身で調整を行う前に、必ずすべての関連資料を読み、適切な工具を揃えてください。

小売業者は適切なツールと経験を備えており、調整が確実に正しく行われるようにするため、以下の調整は小売業者に実行させることをお勧めします。

ボルトを組み立てて締め付ける前に、すべてのねじ山に高品質の非リチウム系グリースをたっぷり塗布してください。ただし、ボルトにLoctite®ねじロック剤が塗布されている場合は除きます。すべてのボルトにはグリースがLoctiteのいずれかを塗布してください。両方を同時に塗布することは避けてください。すべてのねじ山付きファスナーの締め付けには、特定のトルク設定に適した目盛りのトルクレンチの使用を強くお勧めします。

サーヴェロは、シートポストなど、カーボンファイバーをクランプするすべての領域にカーボンアセンブリコンパウンド/摩擦ペーストを使用することを強く推奨しています。

フレームとステム、ステムとフォーク、ハンドルバーとステムの接合部に塗布します。このペーストを使用する利点としては、腐食の可能性を低減し、所定の荷重を支えるために必要な締め付け力を低減できることなどが挙げられます。ペーストを締め付け部下のカーボン表面に均一に塗布し、以下の推奨事項に従って該当するボルトを締め付けてください。

警告:以下のリストと、元の装備コンポーネントの推奨トルク値に関するサプライヤーの資料との間に不一致または矛盾がある場合は、取り付け前に Cervélo カスタマー サポートに連絡して、必要なトルクの確認と説明を受けてください。

| 成分                                   | トルク(Nm) 注記 |   |
|--------------------------------------|------------|---|
| フレームとフォーク                            |            |   |
| ボトムブラケットケーブールガイドボルト                  | 1 Nm       |   |
| リアディレイラーハンガー固定ナット                    | 12〜15 Nm   | 後輪に取り付ける前に指で締め、最終トルクはオープンエンドレンチを使用しておおよそのトルクにします。 |
| コンピュータマウント (Bar ly 4 Spoon)          | 3 Nm       |   |
| ライザーマウントDi2ジャンクション固定ネジ               | 1〜2Nm      |   |
| 幹                                    |            |   |
| ライザーポストクランプ                          | 8 Nm       |   |
| プリロード圧縮プラグインフォークステアラー                | 8 Nm       |   |
| ステムトップキャップ                           | 1〜2Nm      | ヘッドセットの自由な回転を確保しながら、遊びをなくすに十分なトルクをかける             |
| ステムカバーからステムまで                        | 1Nm        |   |
| ベースバークランプネジとフォーククランプスクリュー            | 5Nm        |   |
| エアロバーエクステンション – Cerveloエアロバー         |            |   |
| 延長クランプ                               | 4 Nm       |   |
| アームパッドキャリア                           | 4 Nm       |   |
| シートポストクランプ (フレームからシートポストへ)           |            |   |
| ウェッジクランプ - 丸型 (前面)                   | 8 Nm       | シートポストとフレームの間にカーボンアセンブリコンパウンドを使用する                |
| サドルクランプ (シートポストヘッドボルト) – Aero Tri/TT |            |   |
| サドルクランプボルト                           | 12 Nm      |   |
| シートポストヘッドとレールのコネクタボルト                | 6〜7Nm      |   |

P5フレームの詳細

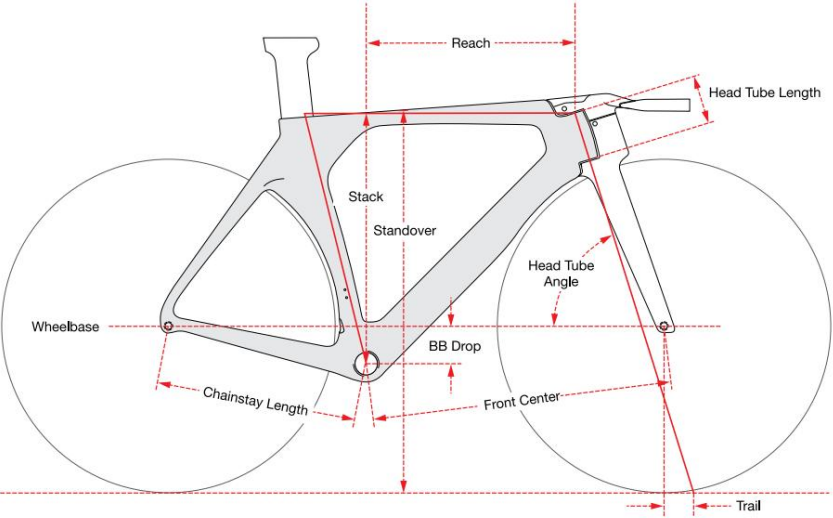
| P5 (FM131)            |                  |
|-----------------------|------------------|
| バイク名                  | P5               |
| モデル年                  | 2019             |
| シリアル番号コード             | SNP5D            |
| フレームコード               | FM131            |
| フォークコード               | FK63             |
| ブレーキマウントタイプ           | フラットマウントディスク     |
| チェーンステアの高さ (フラットマウント) | 30mm             |
| フレームサイズ               | 48/51/54/56/58   |
| ホイールサイズ               | 700C             |
| BBタイプ                 | BBRight          |
| ヘッドセットの種類             | 一体型1インチ×1-3/8インチ |

\* タイヤの測定は、タイヤがリムに取り付けられて空気が入った状態で、タイヤの最も広い部分で行います。タイヤとフレームまたはフォーク要素の間には 4 mm の距離が必要です。

| P5 (FM131)       |                                |
|------------------|--------------------------------|
| 上部ヘッドセットベアリング寸法  | 1インチ .27.2x38x6.5、36°x45°      |
| 下部ヘッドセットベアリング寸法  | 1-3/8 インチ .37x48.9x6.5、36°x45° |
| シートポスト           | SP-SP23                        |
| シートポストクランプ       | SPC-0E0P                       |
| RD/ハンガー          | DRH-WMN112                     |
| RD/ハンガー (シマン/DM) | DRH-HR                         |
| FD/ハンガー          | FDM-0E0                        |
| フロントアクスル寸法       | 12×100mm                       |
| リアアクスル寸法         | 12×142mm                       |
| フォークドロップアウトインサート | QRI-THD                        |
| 最大タイヤ幅 (実寸)      | 28mm、4mmのクリアランス*               |

P5フレームジオメトリ

| P5 (FM131)  | 48cm        | 51cm         | 54cm   | 56cm  | 58cm  |
|-------------|-------------|--------------|--------|-------|-------|
| 到着          | 388mm 404mm | 418mm 431mm  | 444mm  |       |       |
| スタック        | 466mm 486mm | 503mm 521mm  | 540mm  |       |       |
| ボトムブラケット落とす | 75mm 75mm   | 75mm 75mm    | 75mm   |       |       |
| チェーンステア長さ   | 405mm 405mm | 405mm 405mm  | 405mm  |       |       |
| ヘッドチューブ角度   | 71度         | 72.5度        | 72.5度  | 72.5度 | 72.5度 |
| フォークオフセット   | 52mm 43mm   | 43mm 43mm    | 43mm   |       |       |
| フロントセンター    | 582mm 583mm | 602mm 622mm  | 640mm  |       |       |
| ヘッドチューブ長    | 67.5mm 81mm | 98mm 117mm   | 137mm  |       |       |
| ホイールベース     | 975mm 976mm | 995mm 1015mm | 1033mm |       |       |
| スタンドオーバーハイト | 732mm 758mm | 773mm 790mm  | 808mm  |       |       |
| シートチューブ長    | 467mm 495mm | 511mm 528mm  | 547mm  |       |       |



Cervélo の保証ポリシーの詳細については、[www.cervelo.com/warranty](http://www.cervelo.com/warranty) をご覧ください。

# 2023 P5 リテーラー組立マニュアル

[www.cervelo.com](http://www.cervelo.com)

CER-P5D-V2 2023-02-20

# cervelo